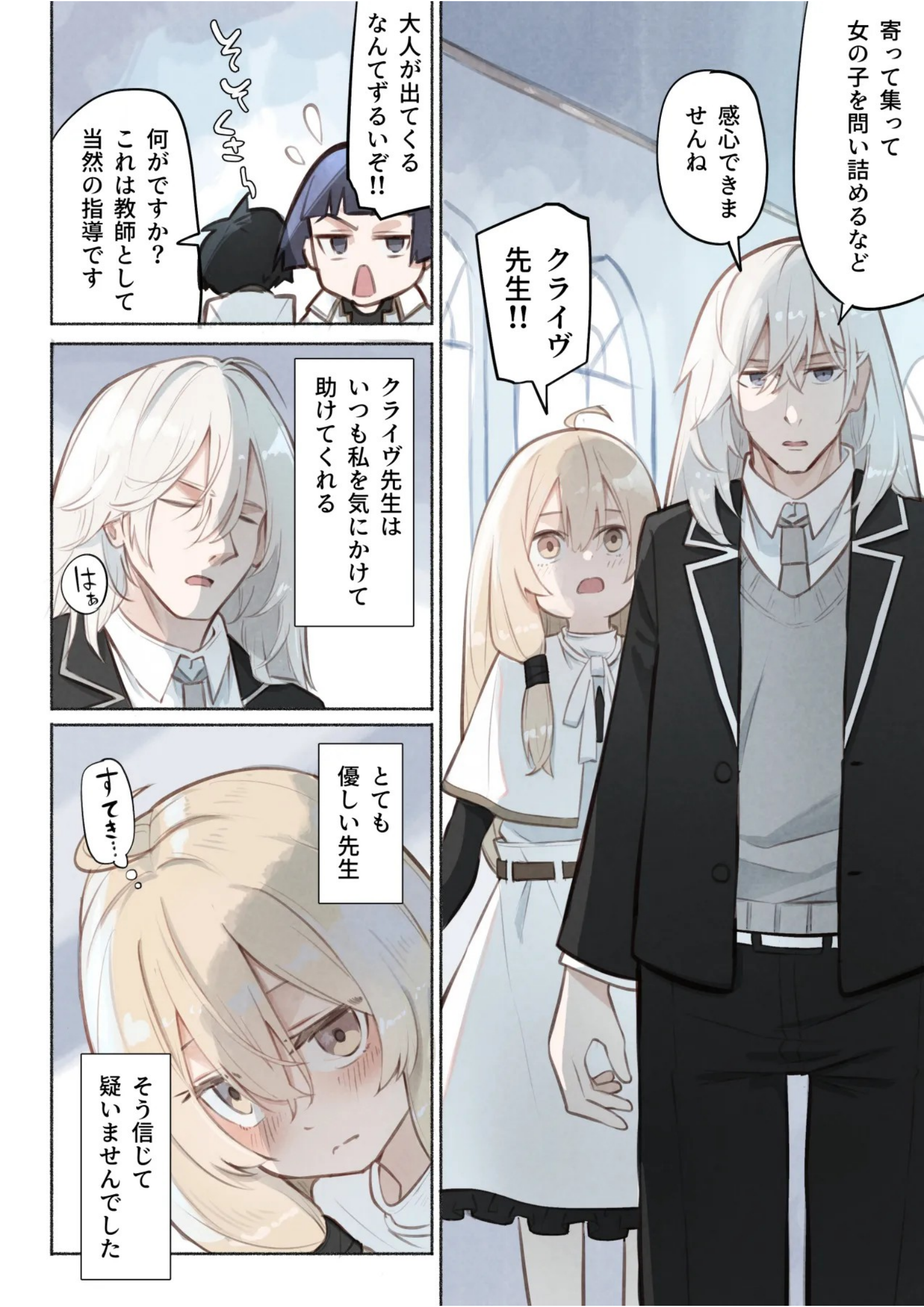

先生の正体は
触手の
異星人でした
木葉のあ
成人向け
R18
ADULT ONLY
18歳未満
購入・閲覧禁止


会話もできない奴が
魔法使いになれるのか？
じわ
魔法は〝言葉〟の
学問だろ
なんでお前
みたいなやつが
優遇されてるんだ？
こっちは
コツコツ真面目に
やってるのに…
はらり
こらこら


寄って集って
女の子を問い詰めるなど
感心できません
ね
クライヴ先生!!
大人が出てくるなんてずるいぞ!!
そそくさ
何がですか？
これは教師として
当然の指導です
はぁ
クライヴ先生は
いつも私を気にかけて
助けてくれる
すてき…
とても
優しい先生
そう信じて
疑いませんでした


先生の正体は
触手の異星人でした



気分が
沈んだ日の
放課後は

図書館の
隅っこで本を
読んで

自分の心を
本の世界の中に
旅をさせる

行儀は
良くないけど

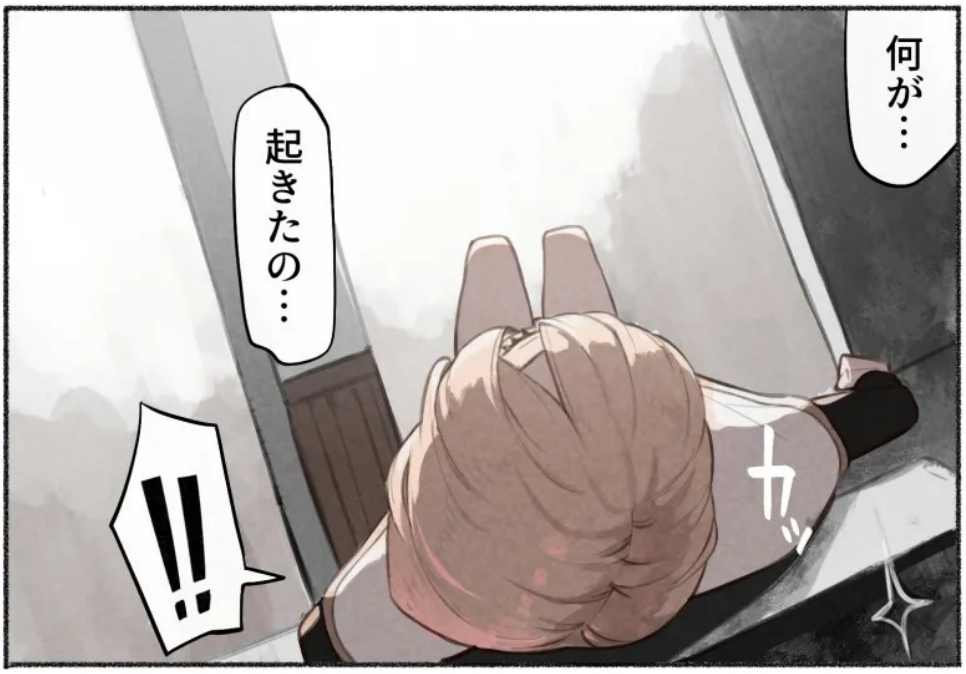
ここは心地が良い
私の特等席

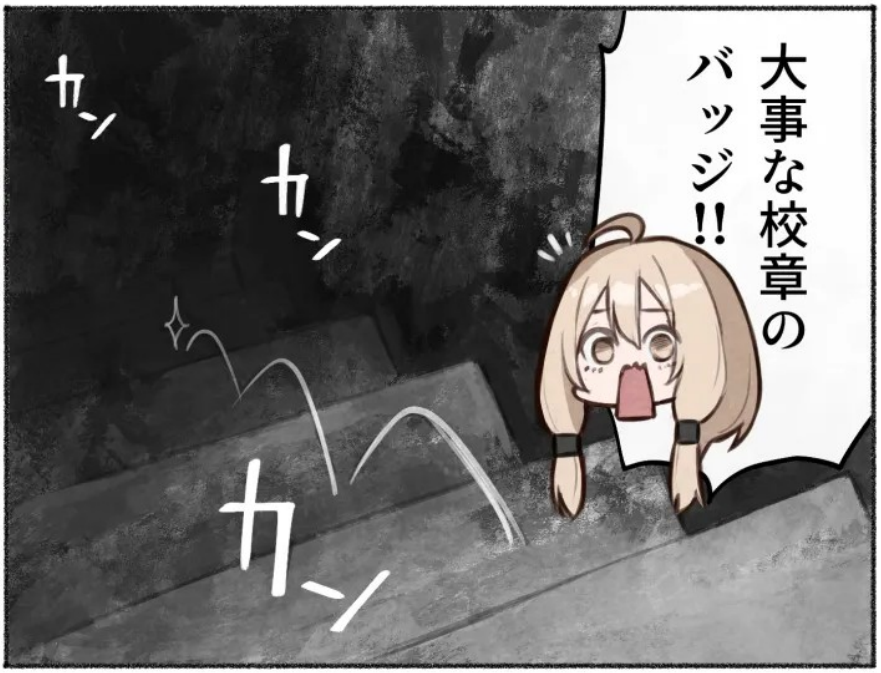
うーん

そろそろ
帰ろうか

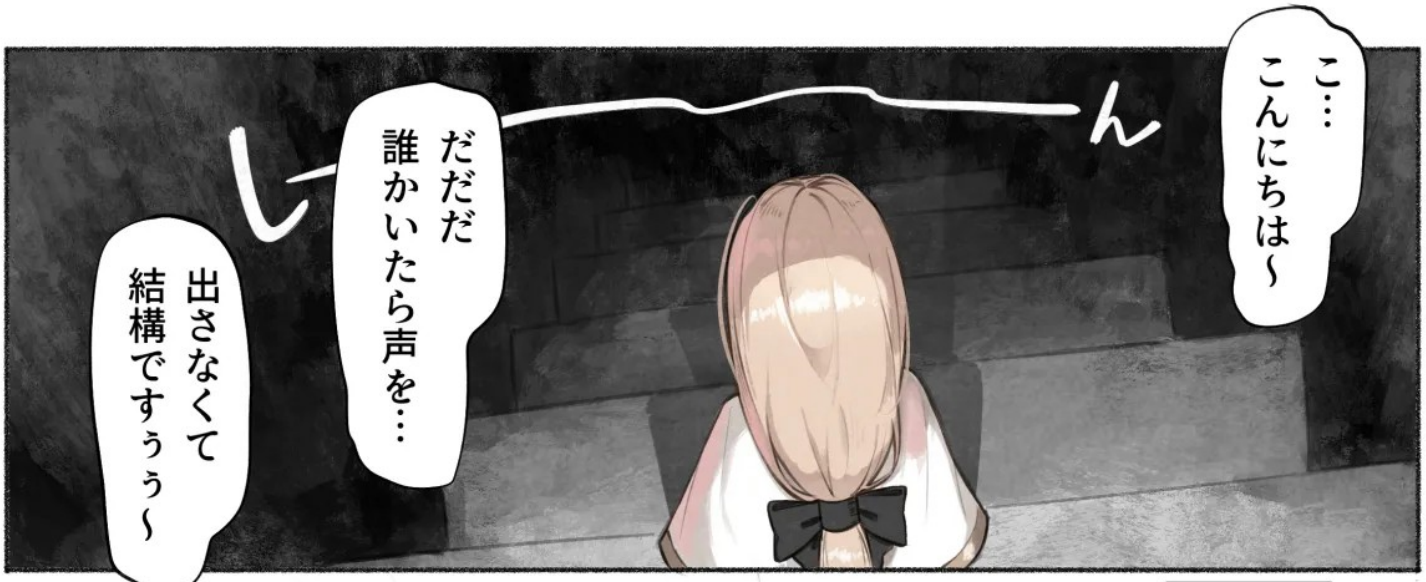

えっ
ぐるん


いたっ
ドン


何が…
起きたの…
!!
カッ


大事な校章のバッジ!!
カン
カン
カーン


はゆゆ…



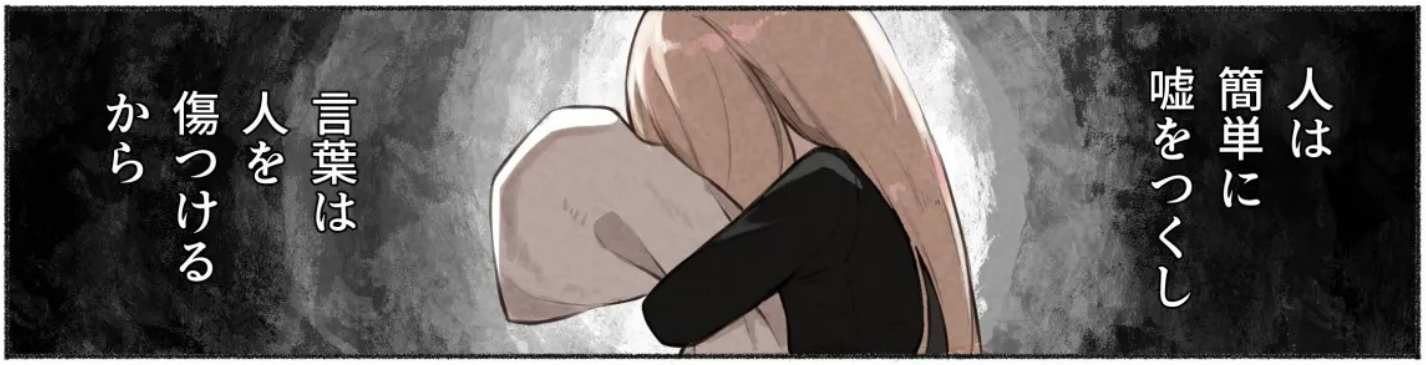
私が
苦手なもの

暗い
ところ

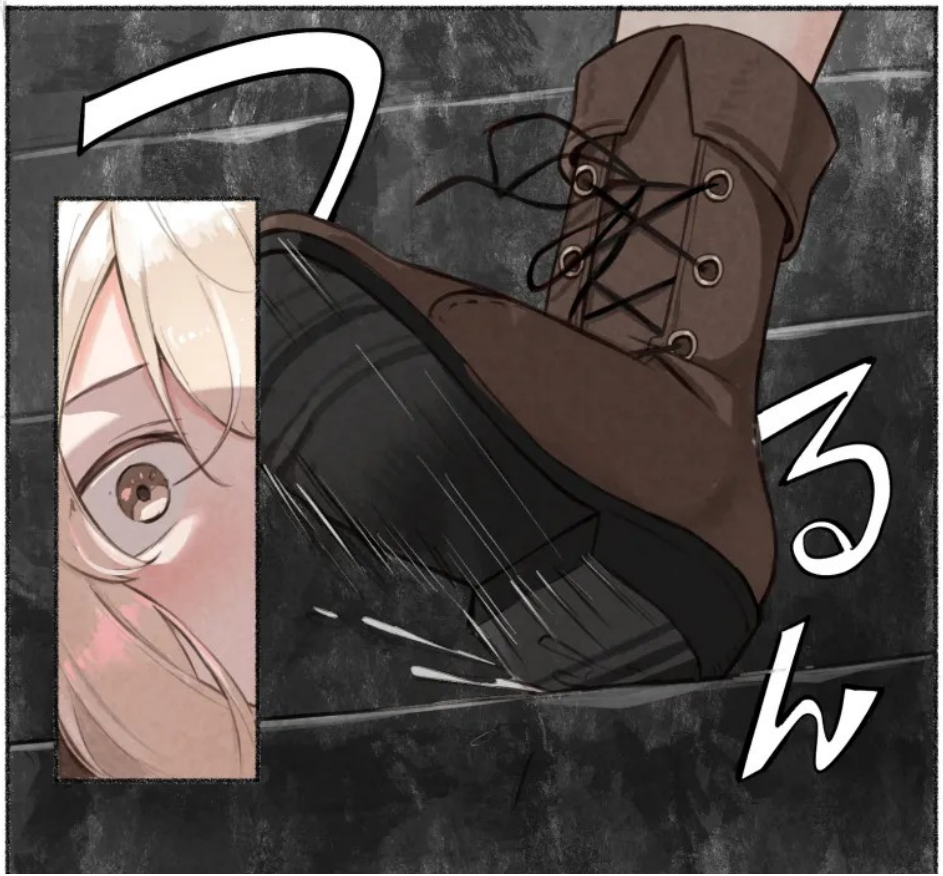
人の視線

喋ること

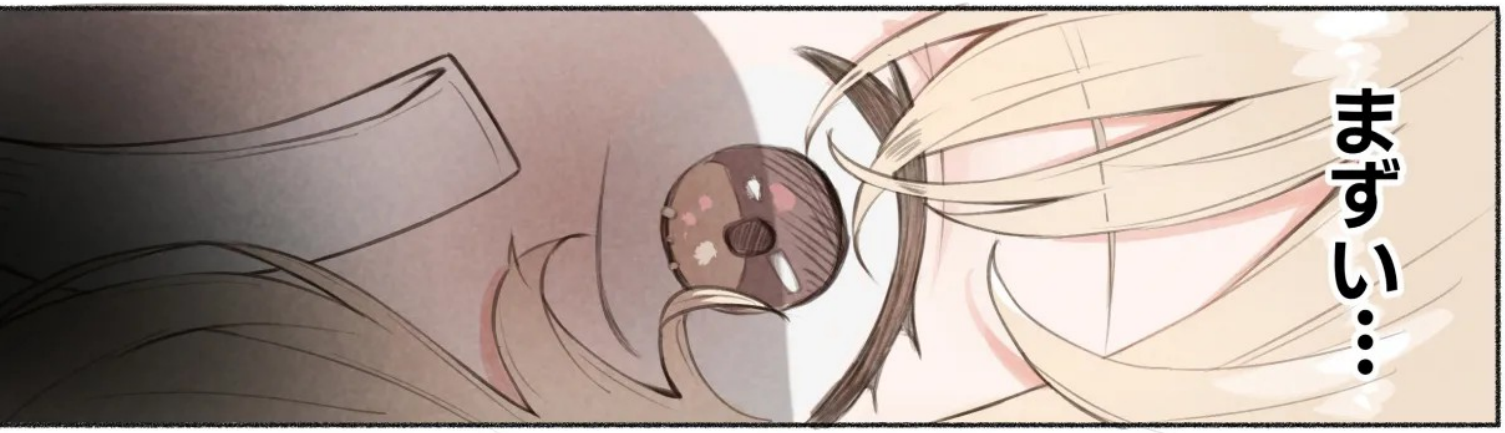
人の声と…
人の声








あっ


まずい…

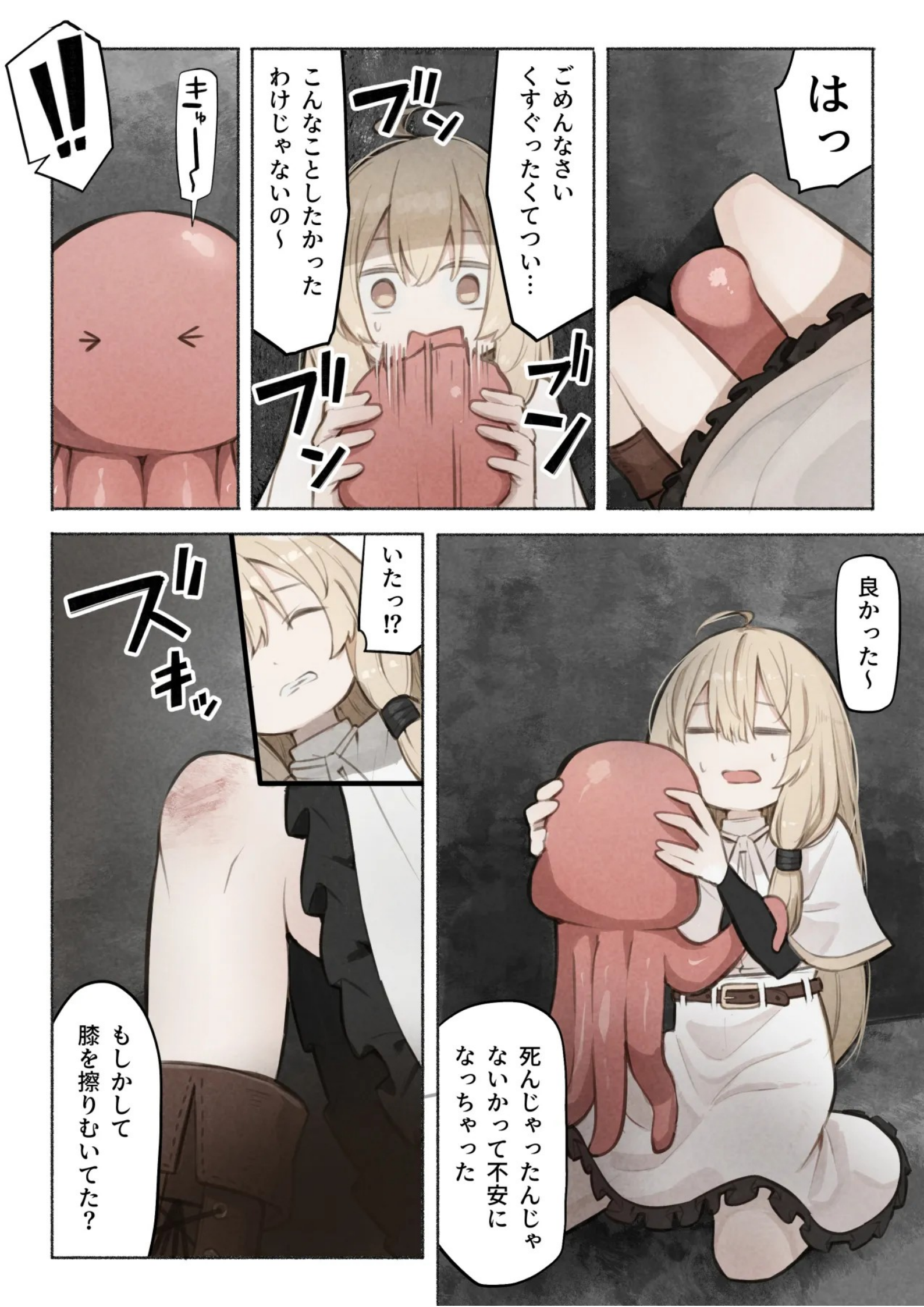

滑ったと思った瞬間
身体は宙に浮いていた
私運動とか苦手だし
もしかしたら死ぬかも…

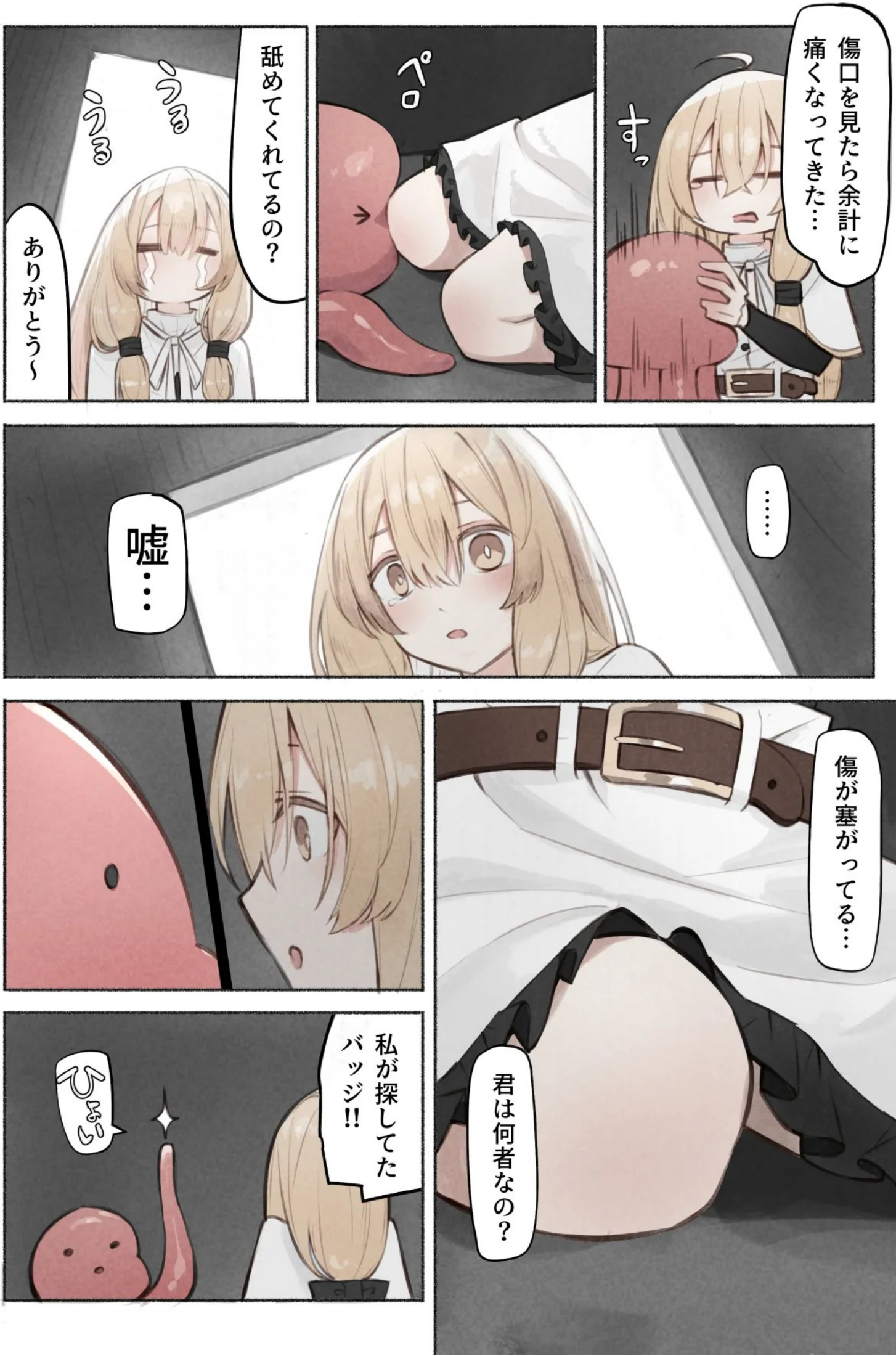

ドスン

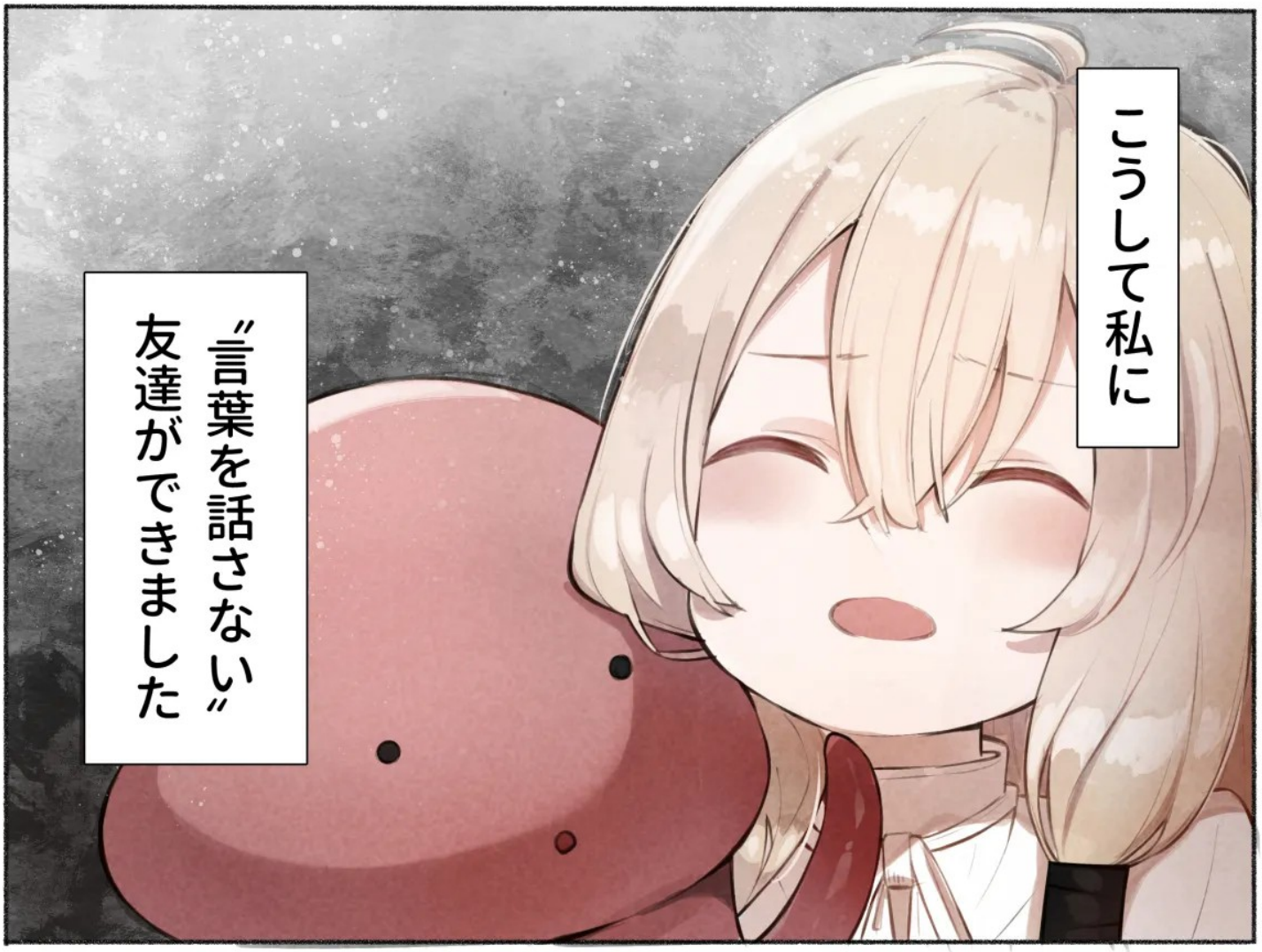

地面が柔らかい…
ドッ
ドッ
ドッ
はぁ
はぁ
た…たた助かったぁ～
ドッ
あれ？
思っていたより痛くない
？


ひゃっ!?
もぞって動いた…ッ
もしかして生きてる?
あ
あっ
腰が抜けて
立ち上がれない…
そ
そそ
それに…
ぴくっ
さっきから
これの動きが…
もぞ
もぞ
怪しいような
もぞ
もぞ


うっ
もぞ
もぞ
ひくっ♡
あっ
あぁ
ガクガク
ぬりゅん
だっ
ダメ×
ビクン♡
ビクン♡
ビクン♡
ビュルルルルッ
ビュルルルルッ!!

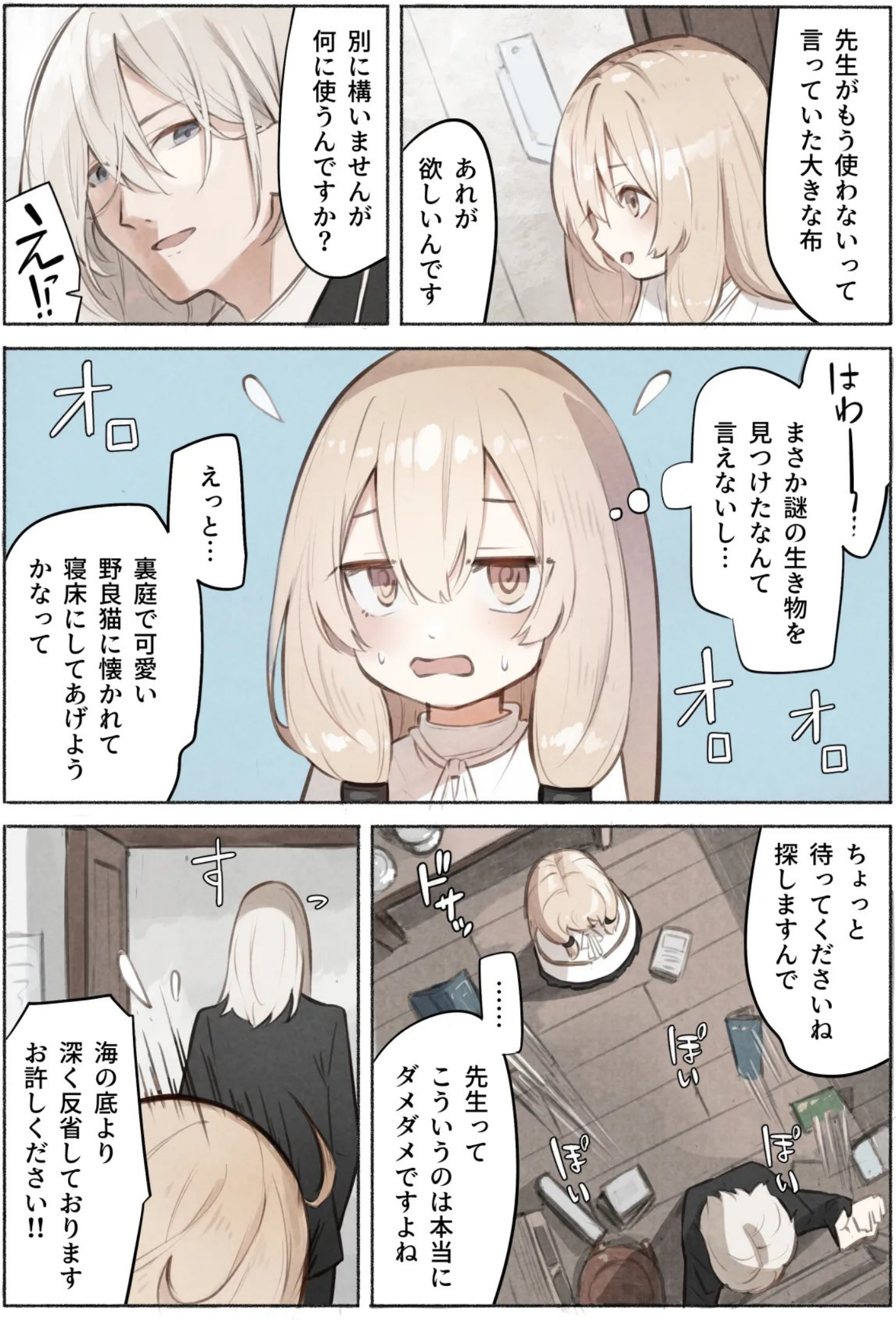

はっ
ごめんなさい
くすぐったくてつい…
ブン
ブン
ブン
こんなことしたかった
わけじゃないの～
キュ～～
!
良かった～
死んじゃったんじゃ
ないかって不安に
なっちゃった
いたっ!?
ズキッ
もしかして
膝を擦りむいてた?


傷口を見たら余計に痛くなってきた…
すっ
ペロ
舐めてくれてるの？
うる
うる
ありがとう～
……
嘘…
傷が塞がってる…
君は何者なの？
私が探してたバッジ!!
ひょい


こうして私に
〝言葉を話さない〟
友達ができました

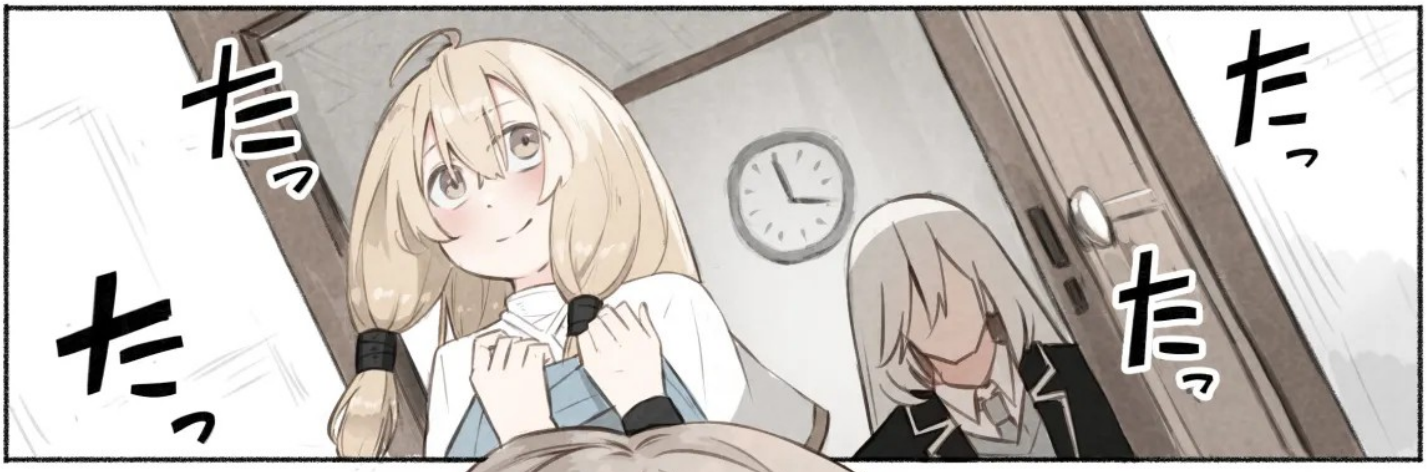
●　●　●　○


アーシャ
今日は
どうされました？


先生がもう使わないって
言っていた大きな布
あれが
欲しいんです
別に構いませんが
何に使うんですか？
えっ!!
はわ――!!…
まさか謎の生き物を
見つけたなんて
言えないし…
オロ
オロ
オロ
えっと…
裏庭で可愛い
野良猫に懐かれて
寝床にしてあげよう
かなって
ちょっと
待ってくださいね
探しますんで
ドサッ
ぽい
ぽい
ぽい
……
先生って
こういうのは本当に
ダメダメですよね
すっ
海の底より
深く反省しております
お許しください!!

冗談ですよ
はいどうぞ
ゆ☆ーい
最近はなんだか
毎日楽しそうですね
そ
そうですか？
子猫と仲良くれて
嬉しいとか
まままままぁ～～～
そんなところかも
確かに最近は
あの子のおかげで
毎日が少しだけ
楽しいかも
小さな変化に
気がついてくれるの
嬉しいな…


早く
あの子に会いに
行きたい
足に羽根が生えた
みたいに軽い

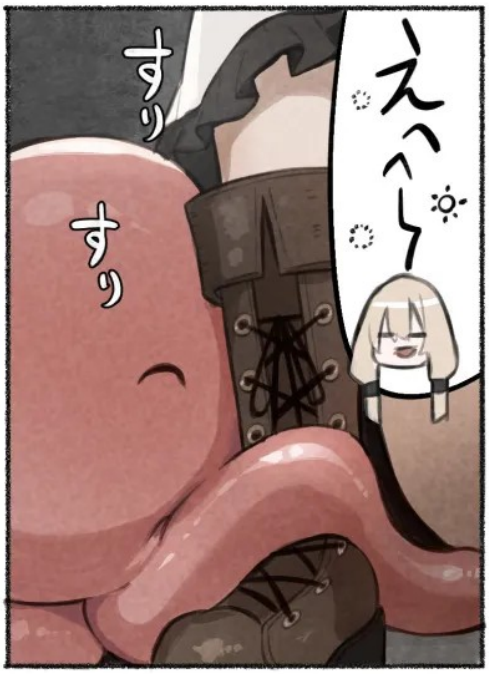

たっ
たっ
たっ


野良猫
ねぇ…

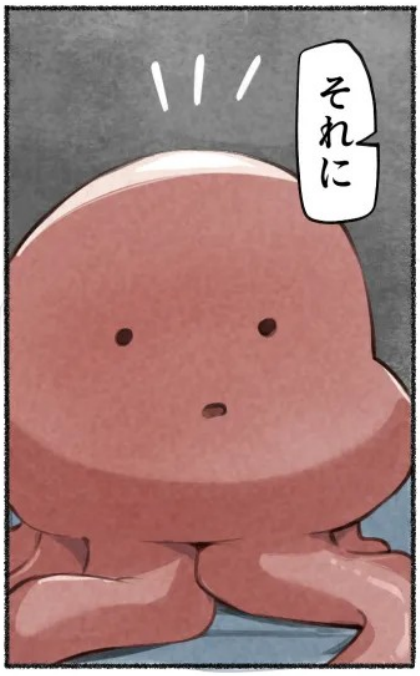

今日は
君のために
じゃーん
素敵な物を
持ってきたよ


これをこうすれば
地面も少しは暖かくて
気持ち良いと思うの

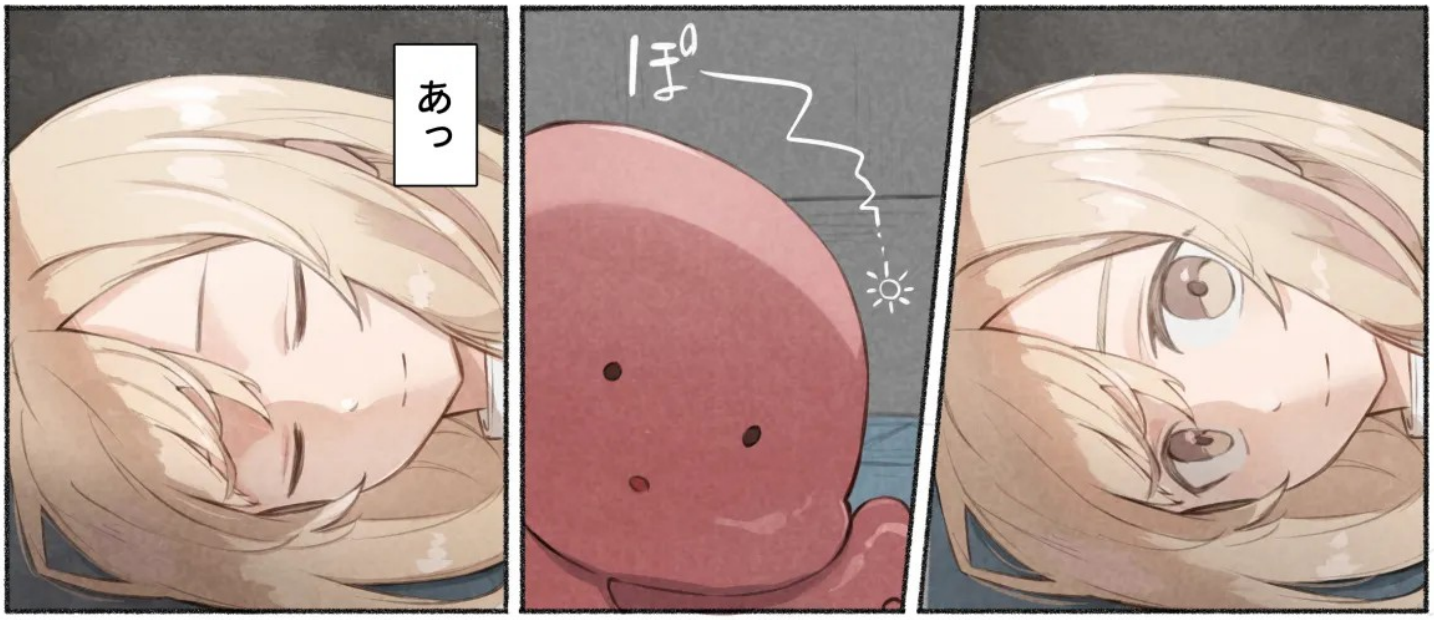

どう？
気に入って
くれた？

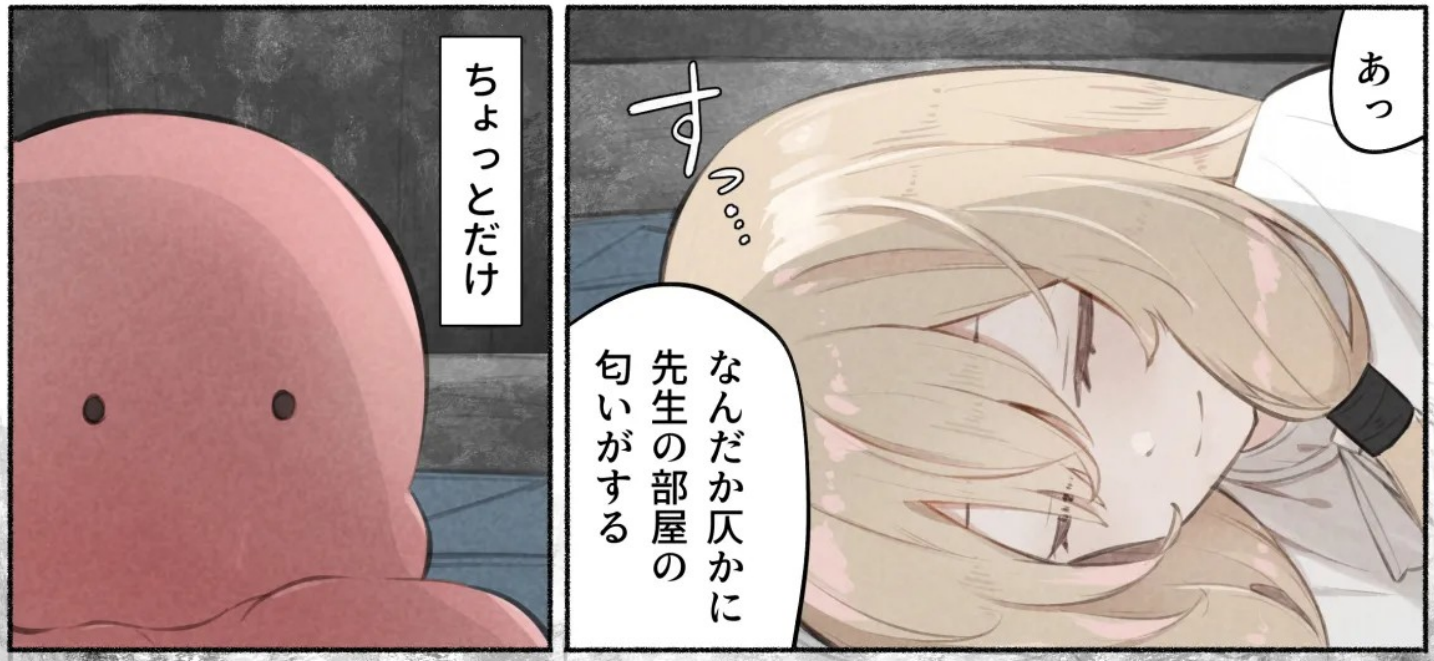

えへへ～
すり
すり



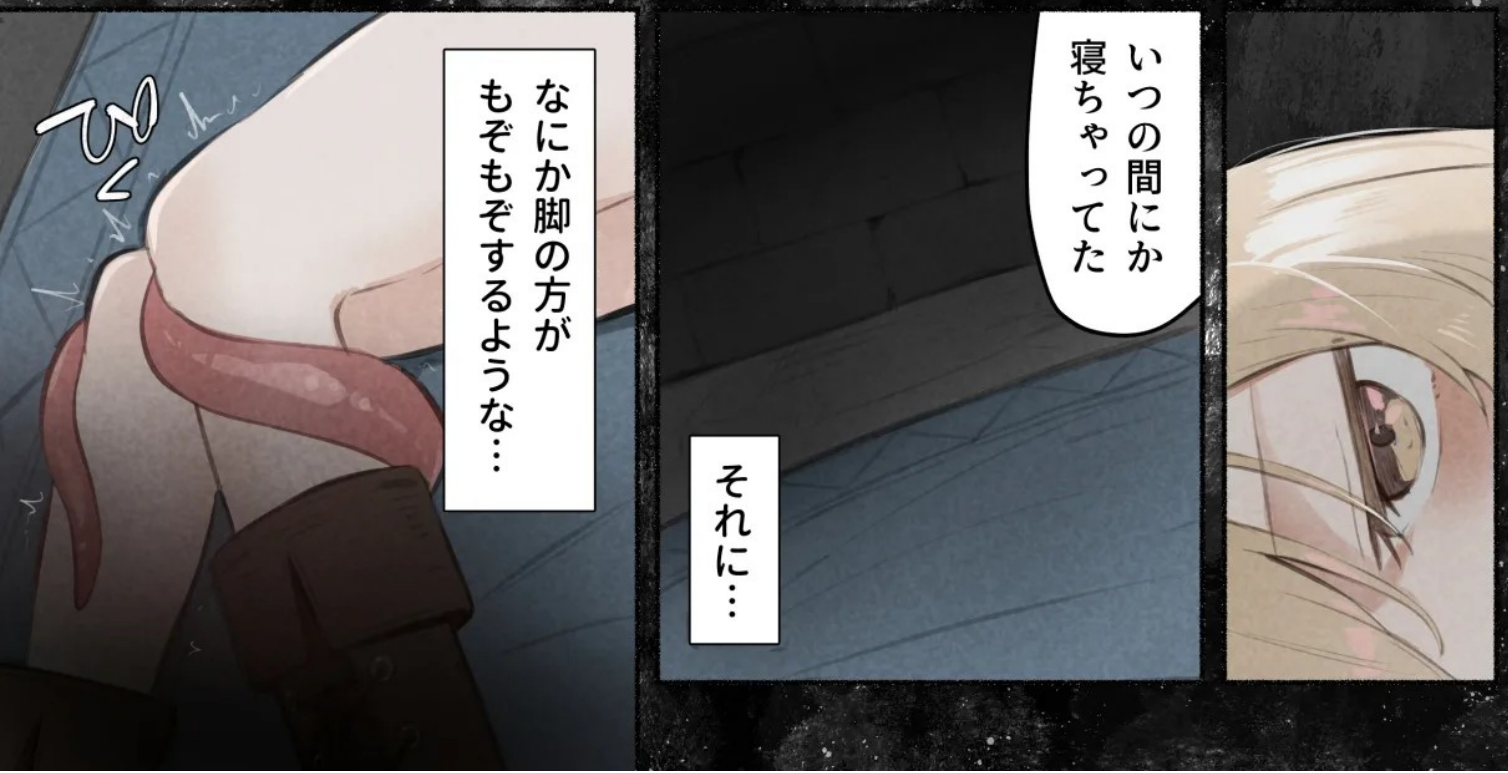

それに


これがあれば
こうして君と
横に並べるしね

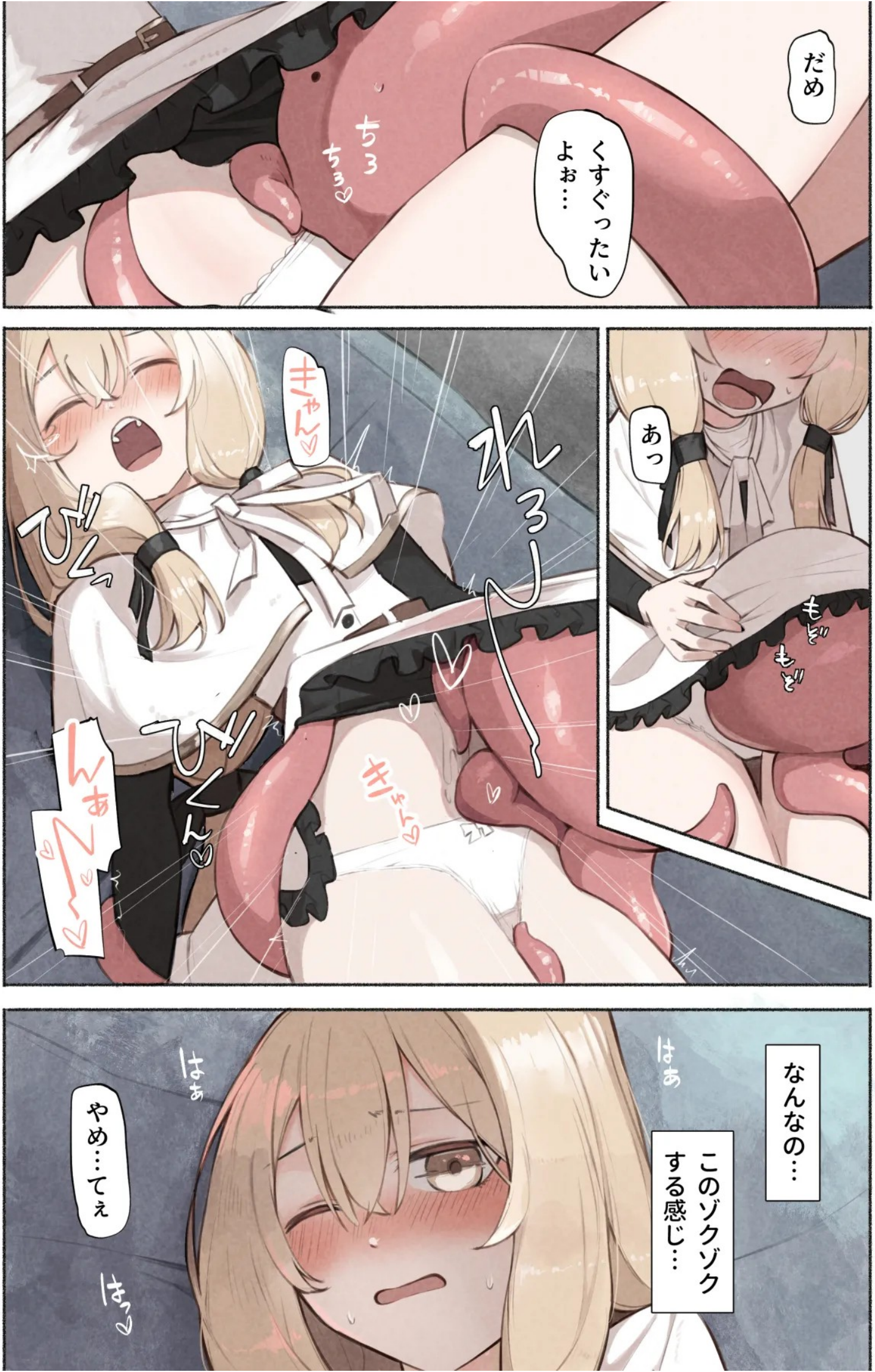

あっ
ぽ

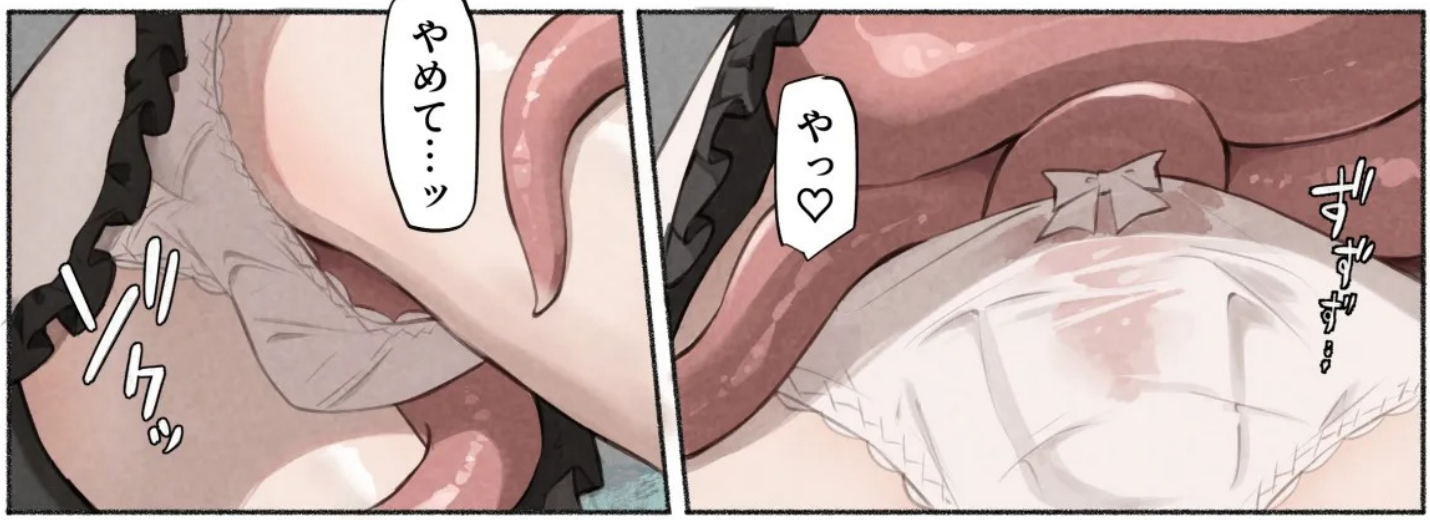

あっ
すっ。。。
なんだか仄かに
先生の部屋の
匂いがする
ちょっとだけ


先生の横で
寝てるみたい

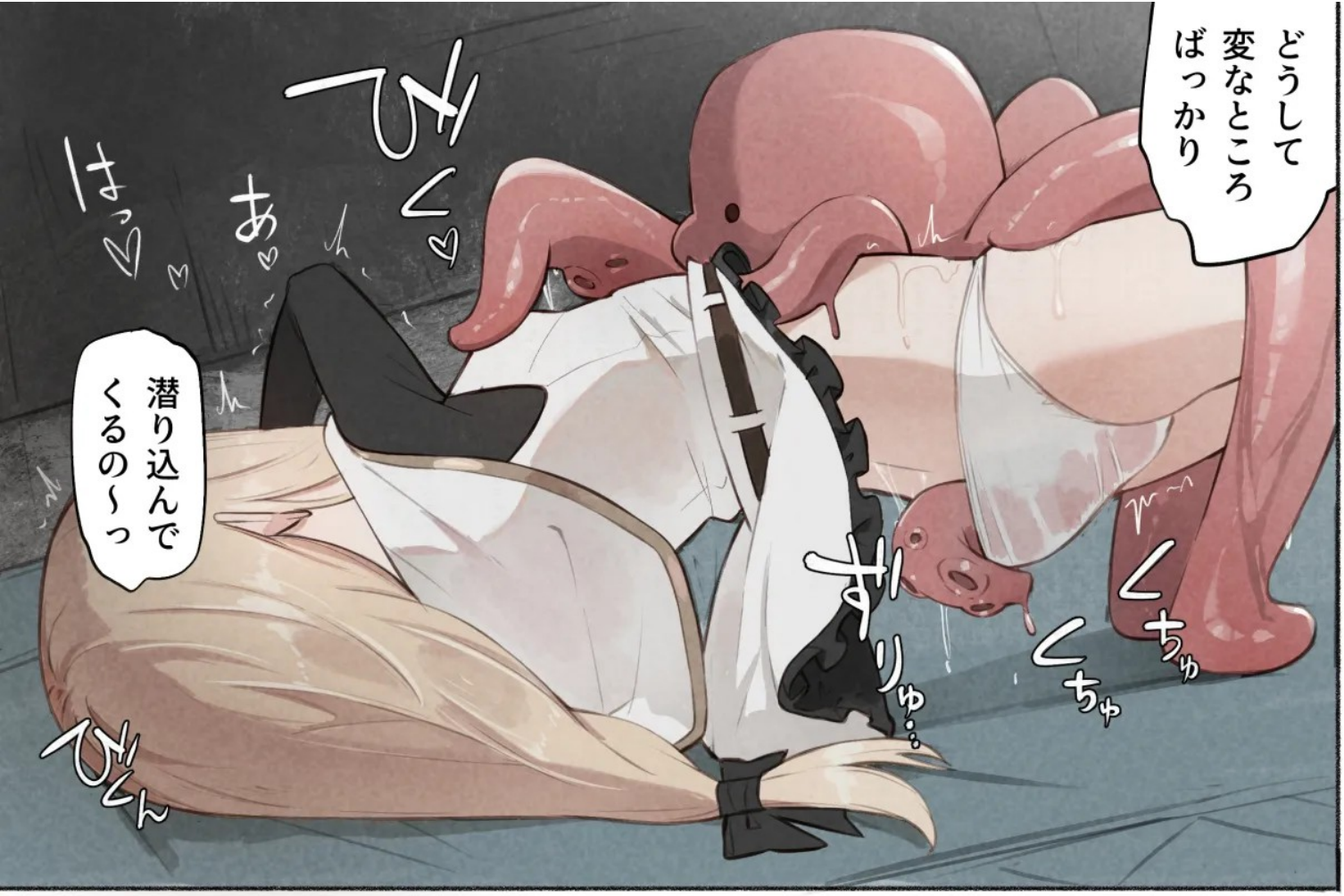

いつの間にか
寝ちゃってた
それに…
なにか脚の方が
もぞもぞするような…

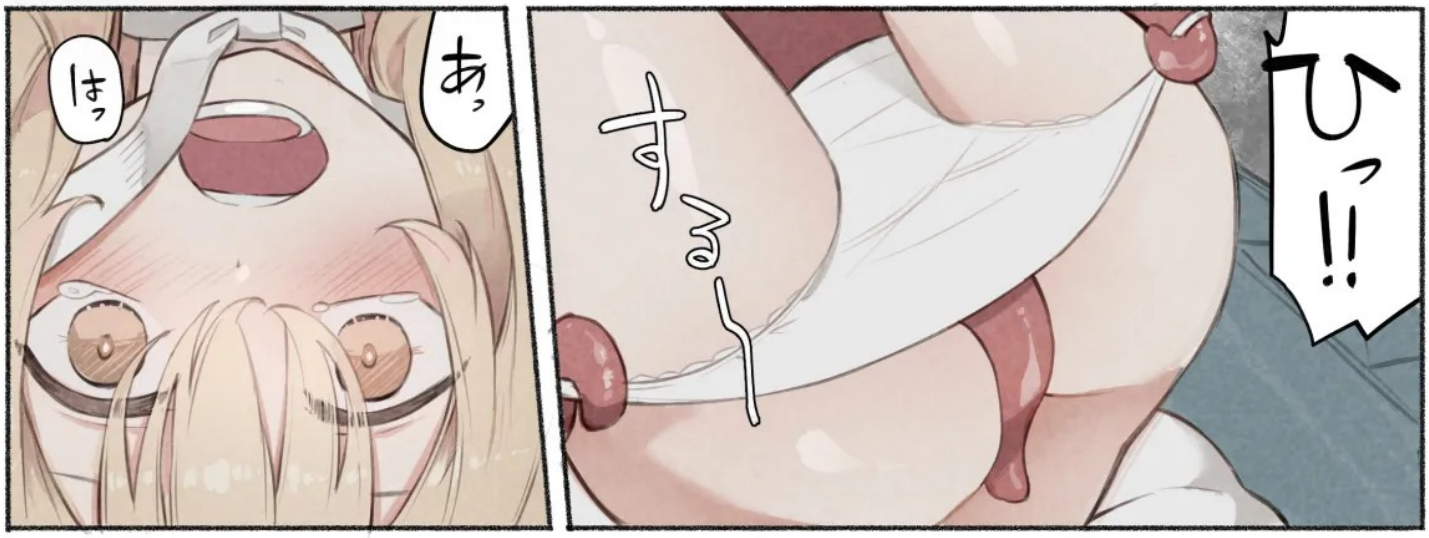

えっ!?
そこっ
もぞ
もぞ
ちょっと
待って…ダメ
また…
いやらしいところに
張り付いてくる…
ドキ
ドキ
ドキ
ガチ
ガチ

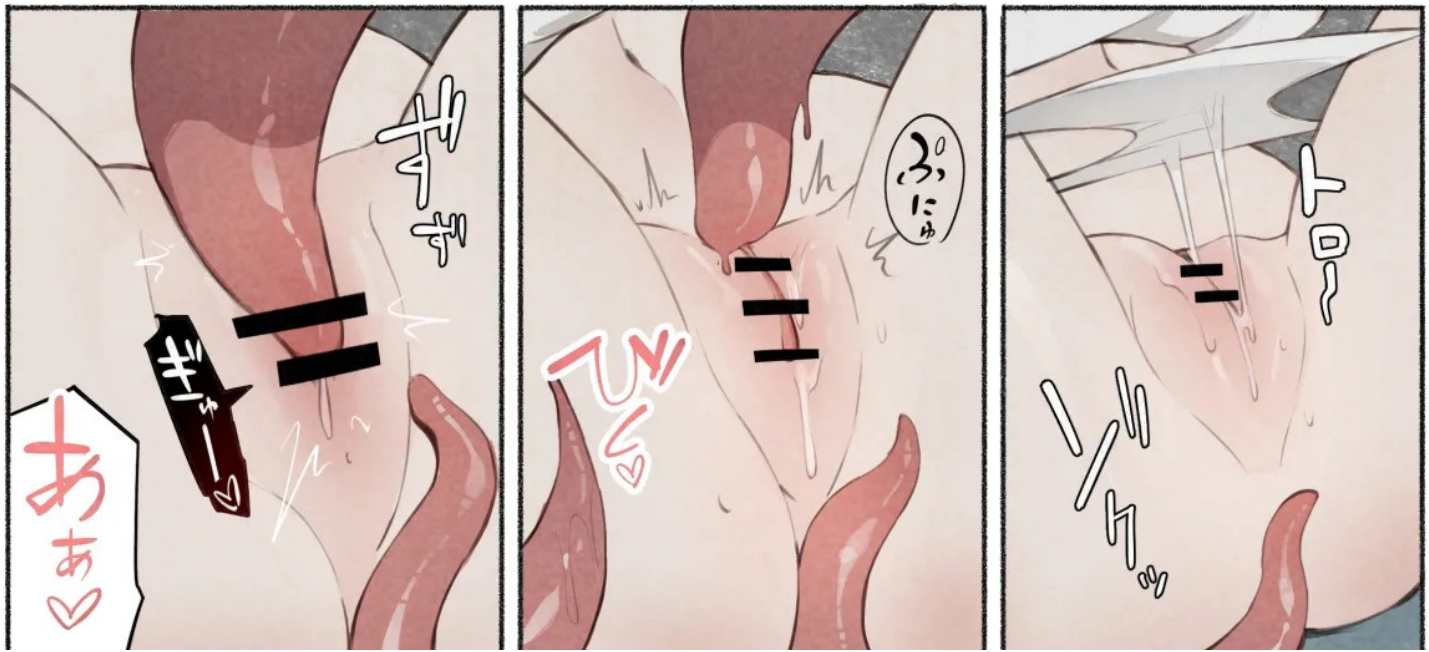

だめ
くすぐったいよぉ…
ちろちろ♡
あっ
もぞもぞ
キュン♡
れろ〜
びくっ
キュン♡
ひくんっ♡
んぁ〜♡
なんなの…
このゾクゾクする感じ…
はぁ
はぁ
やめ…てぇ
はっ♡

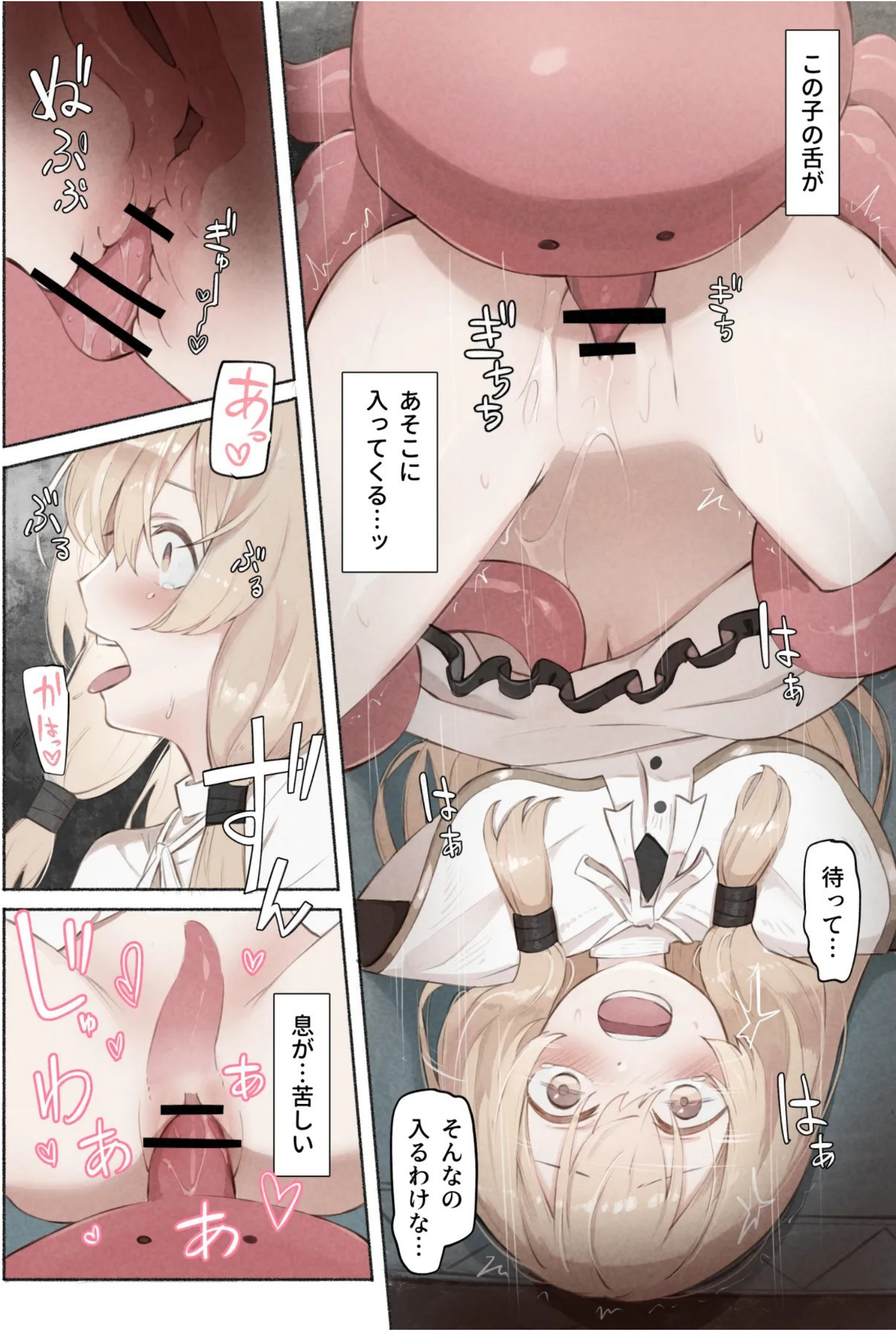

やめて…ッ
リクッ
やっ♡
ずずず…

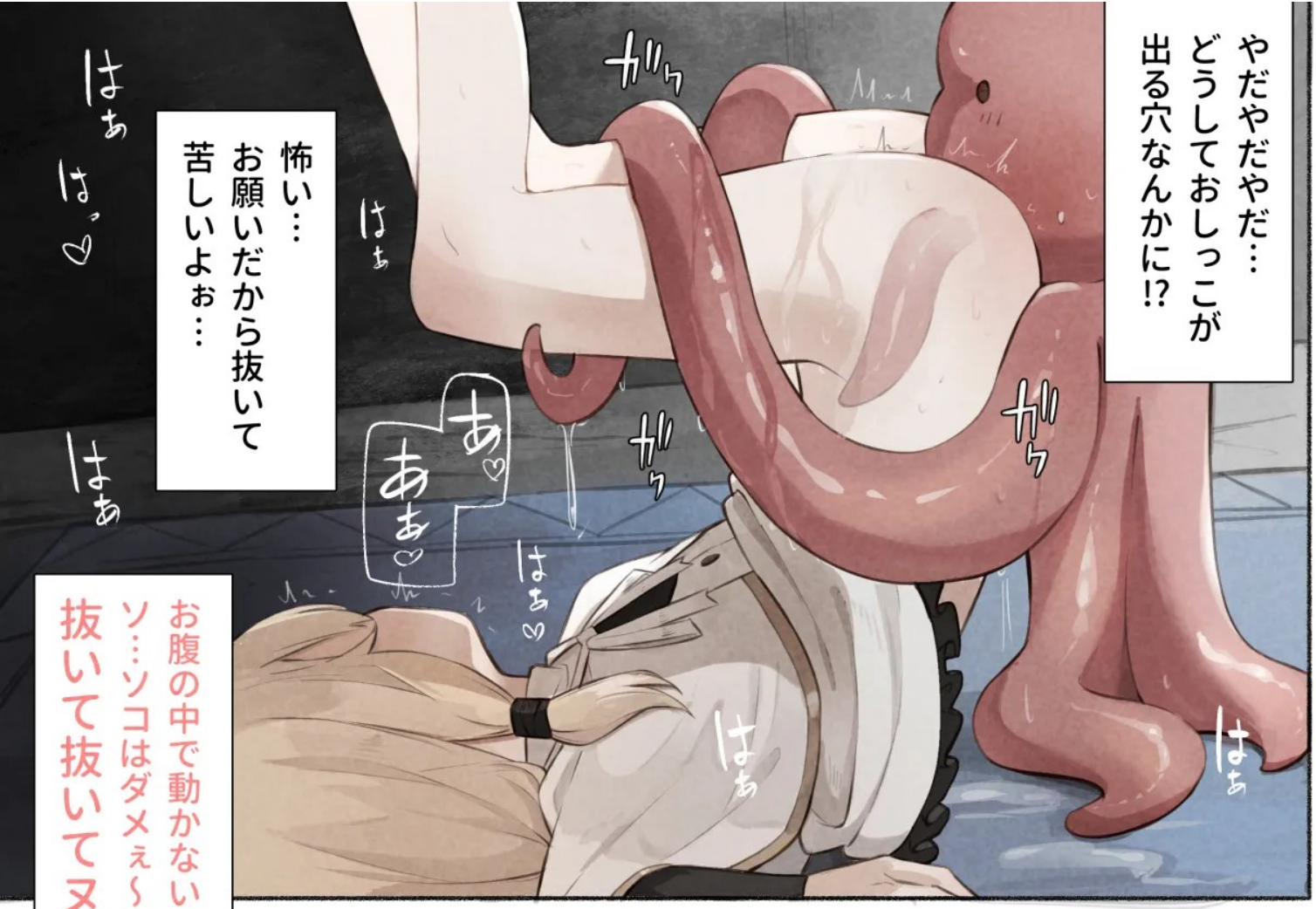

ヒクヒク
じゅるる～♡
んやっ♡
くちゅ
くちゅ
くちゅ
くちゅ
くちゅ
んっ♡
ひくっ
ひくんっ♡
やだ…
ちゅぱ
ちぱ
ガク
ガク
ずりゅ
あっ♡
ガク
ガク


どうして
変なところ
ばっかり
潜り込んで
くるの～っ
ひくっ♡
あ♡～
はっ♡
ずりゅ…
くちゅ
くちゅ
びくん

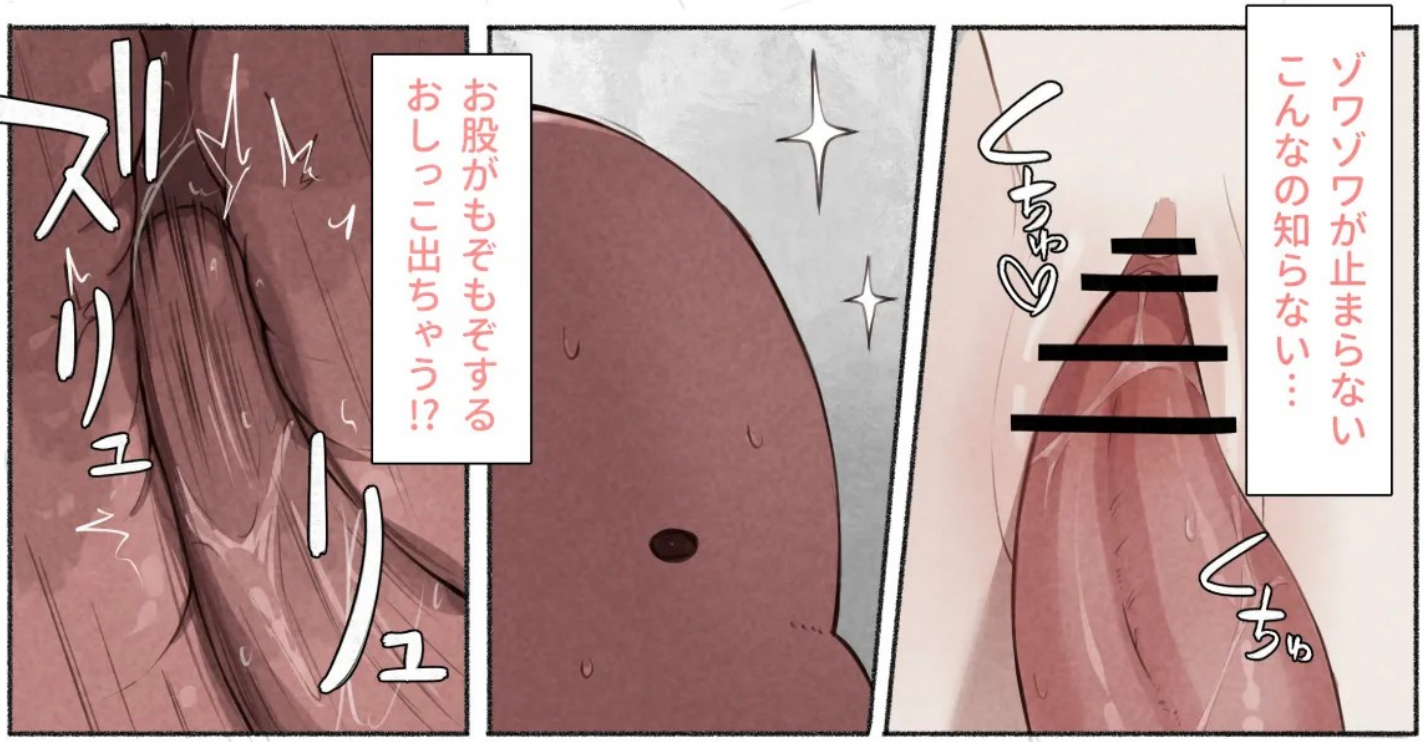

ひっ!!
するー
あっ
はっ


トロー
ニ
ツツッ
ふにゅ
ニ
ひくっ♡
ずず
ニ
ギュー♡
あぁ♡


この子の舌が
ぎちぎちぎち
あそこに
入ってくる…ッ
ぬぷぷ
きゅーん♡
あっ♡
ぶるぶる
かはっ♡
ずん
はぁ
はぁ
待って…
はぁ
そんなの
入るわけな…
息が…苦しい
じゅわぁ♡
あ♡

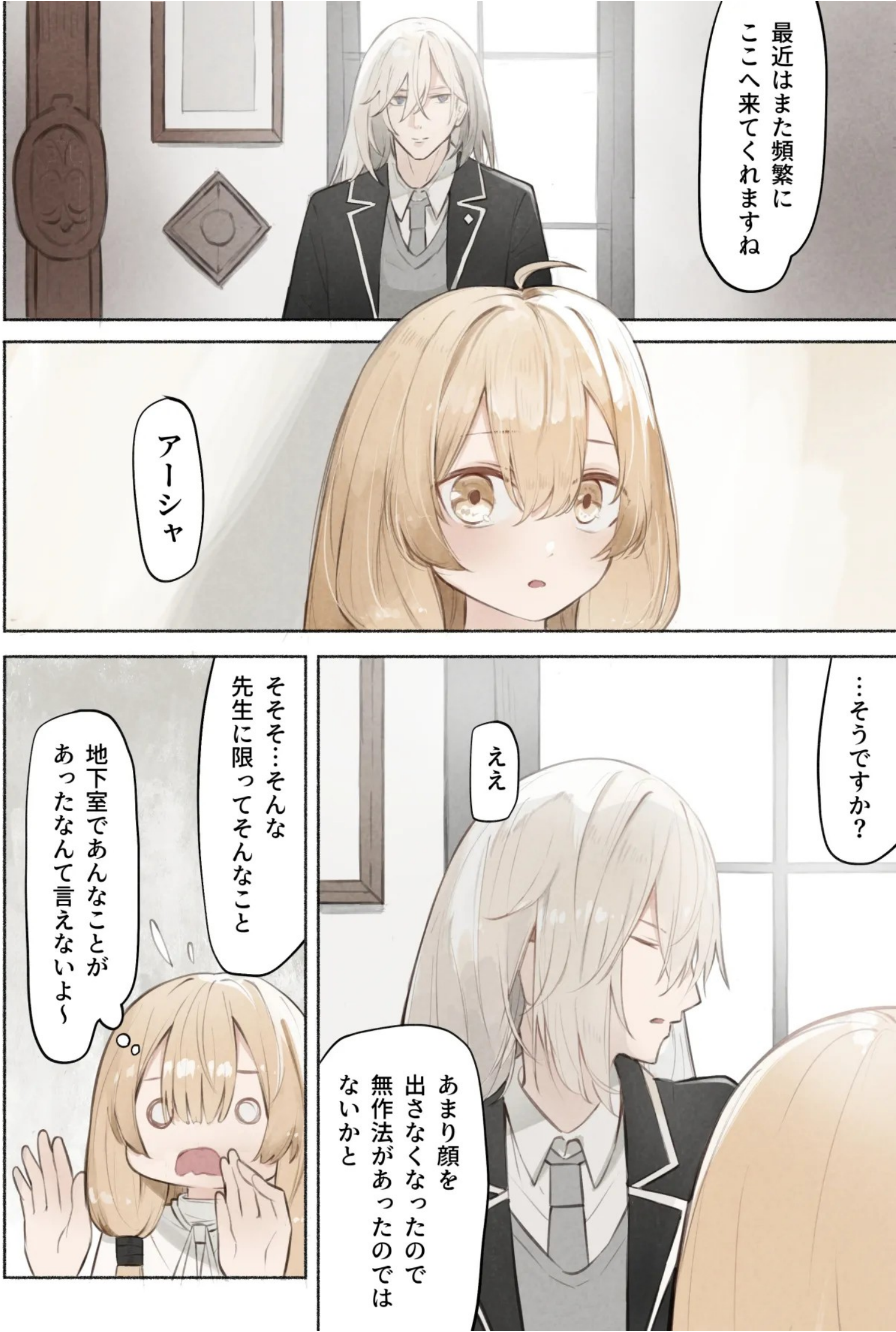

やだやだやだ…
どうしておしっこが
出る穴なんかに!?
怖い…
お願いだから抜いて
苦しいよぉ…
ガクッ
ガクッ
ガクッ
はぁ
はぁ
はぁ♡
はぁ
はぁ♡
はぁ
あ♡
あぁ♡


お腹の中で動かないで…
ソ…ソコはダメぇ～～♡
抜いて抜いてヌイテ!!
ぎ
ちち…
ぴゅ
り♥

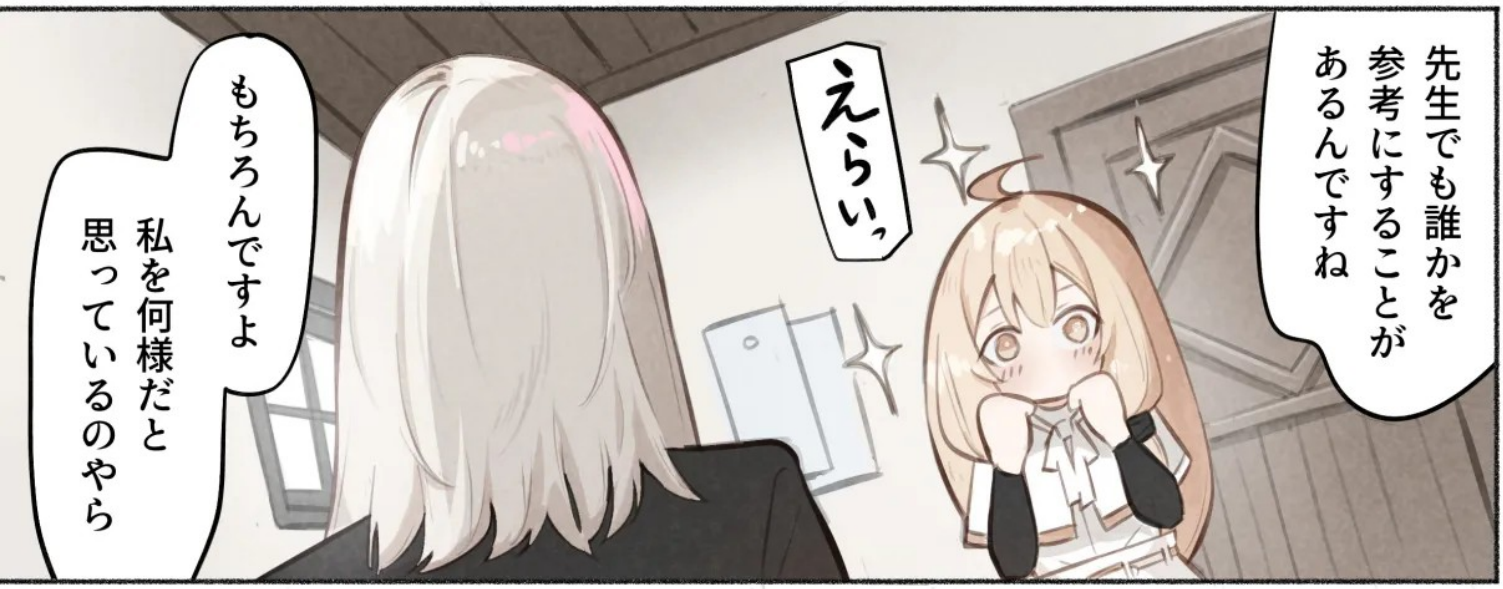

ゾワゾワが止まらない
こんなの知らない…
くちゅ♡
くちゅ
お股がもぞもぞする
おしっこ出ちゃう!?
ヌリュリュ


ひくっ♡
ぷしゃ
んっ♡
ひくんっ♡
お♡
ひちゃ
あぁ♡
!?
ガクガク
ひちゃ
ガクガク

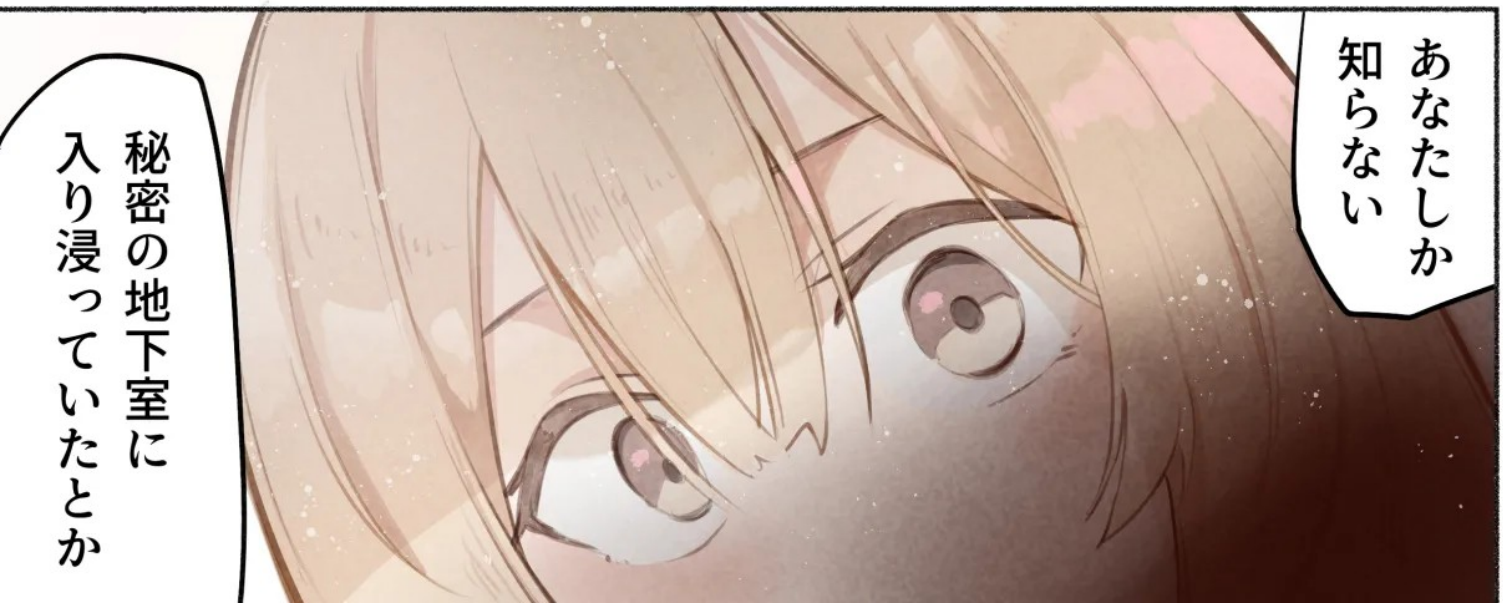

私の身体
どうなっちゃったの…♡
全身に電気が走ったみたいに
熱くて震えが止まらない
この子に会うのは
もうやめなきゃ…


最近はまた頻繁にここへ来てくれますね
アーシャ
…そうですか？
ええ
あまり顔を出さなくなったので無作法があったのではないかと
そそそ…そんな先生に限ってそんなこと
地下室であんなことがあったなんて言えないよ～

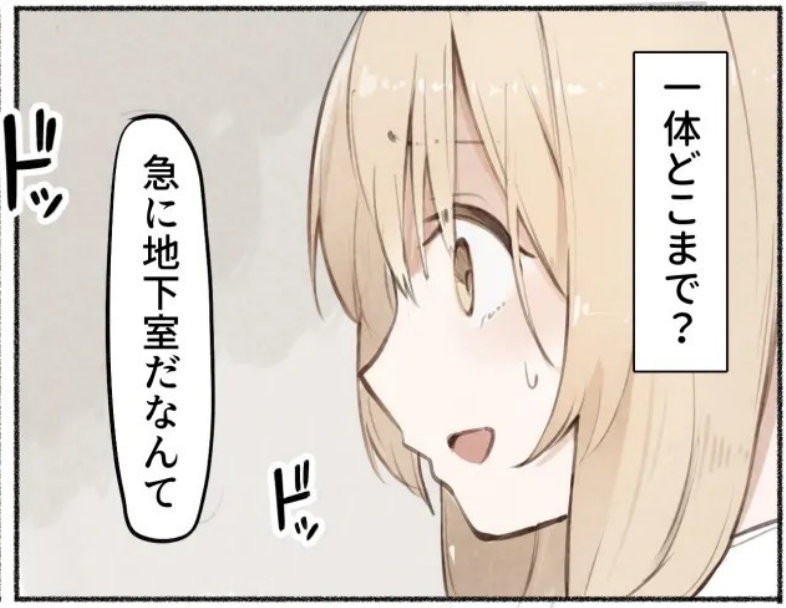

本当ですか？
色々な人を見て
振る舞いや言動を
参考にしましたが
その成果が
出たようで
嬉しいですね


先生でも誰かを
参考にすることが
あるんですね
えらいっ
もちろんですよ
私を何様だと
思っているのやら


…ところで
アーシャが最近
姿を見せなかった
理由ですが…


あなたしか
知らない
秘密の地下室に
入り浸っていたとか


先生…
なんの話ですか？
ギシ
ギッ
嘘…
もしかして
見られてた？


一体どこまで？
急に地下室だなんて
ドッ


ドッ
ドッ
ドッ
ゴクッ


隠す必要なんて
ないですよ
なぜならあなたが
可愛がっていたあの生物


あれの正体


は？
私のもうひとつの
姿なんですから

いや…

いやいやいやいやいやいやいやいやいやいやいやいや

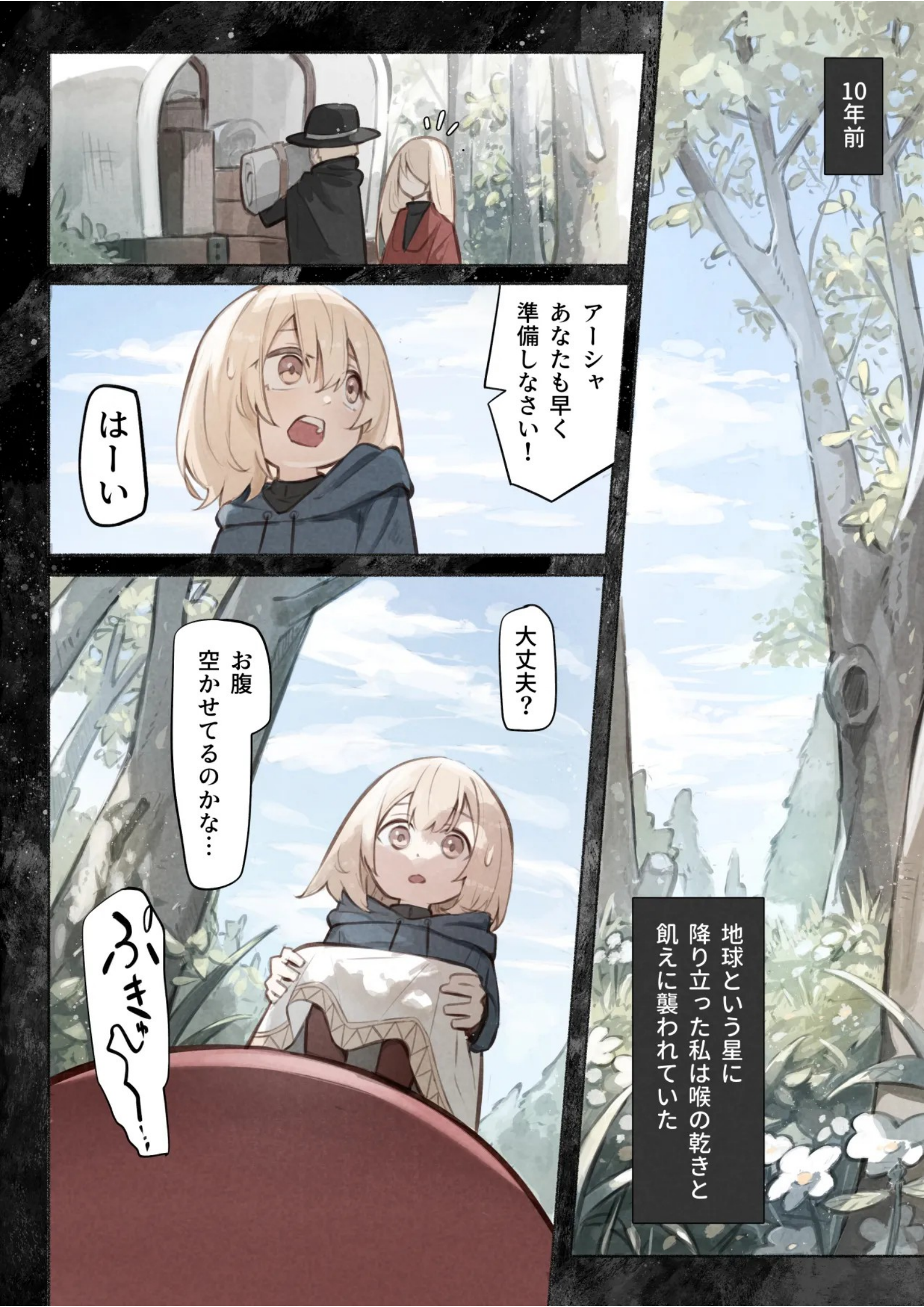
先生は
人間じゃないですか??

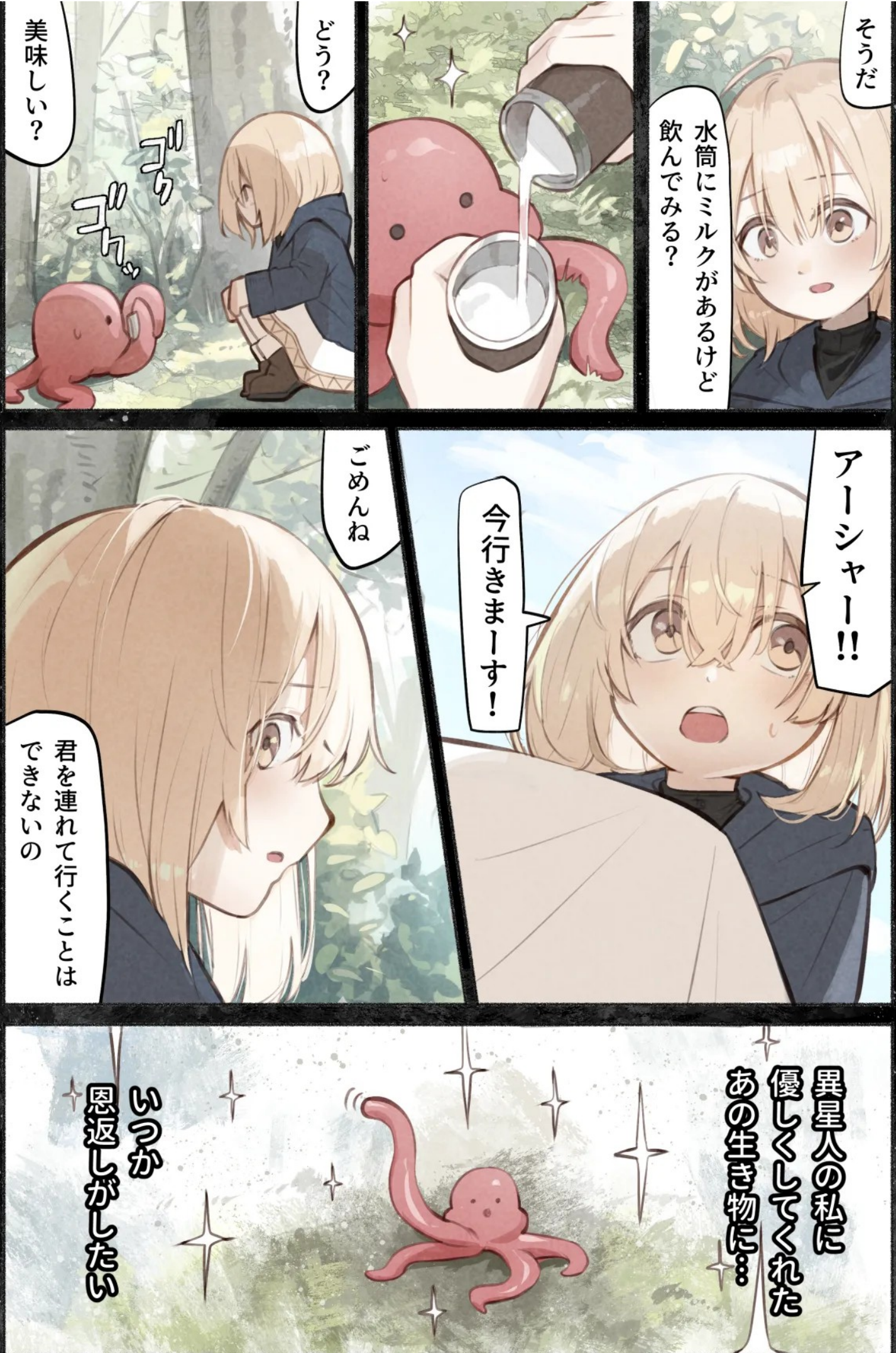
私も謝らない
なければなりません

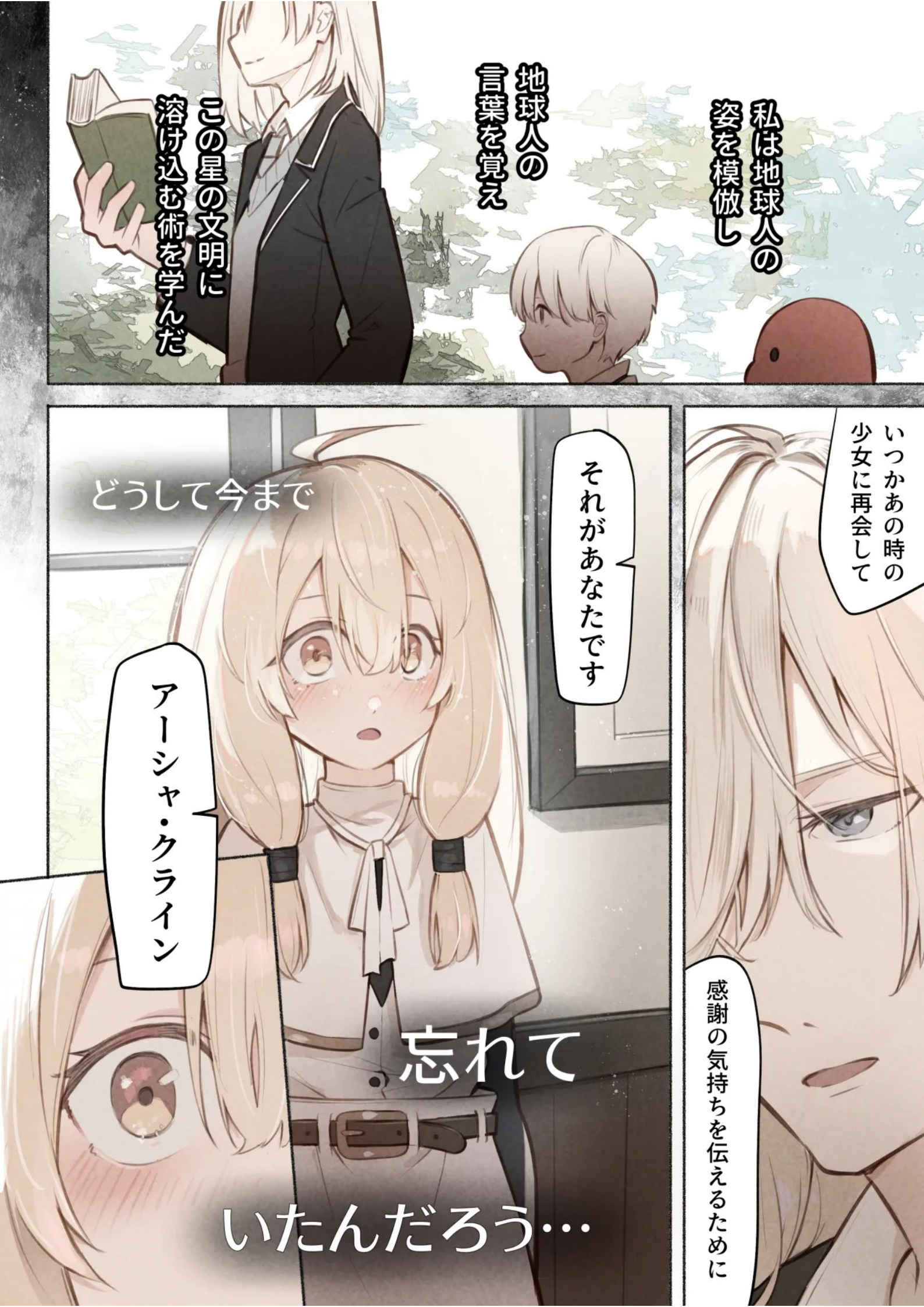
つい調子に乗って
あなたの身体を弄り
すぎてしまいました

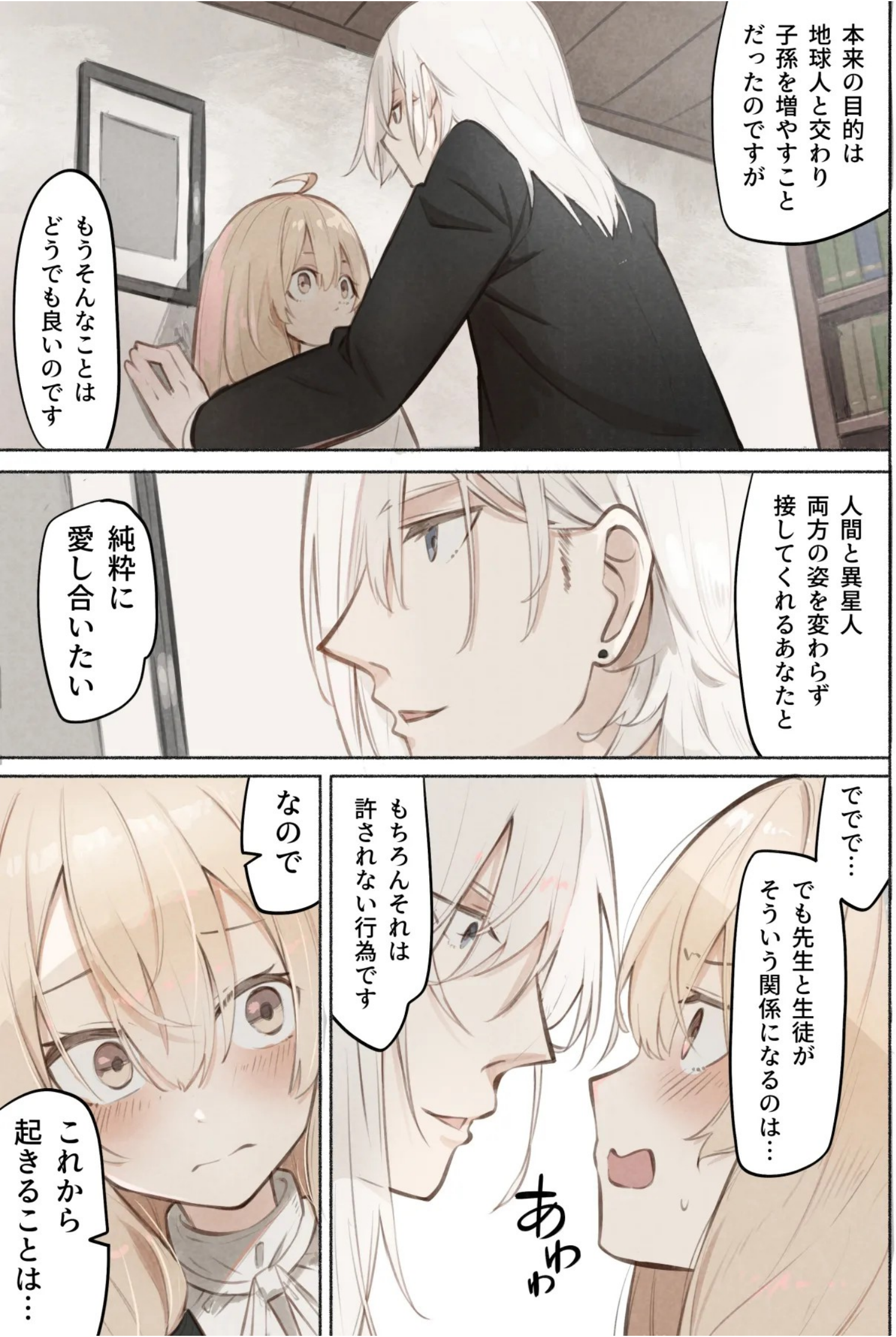
ところで…



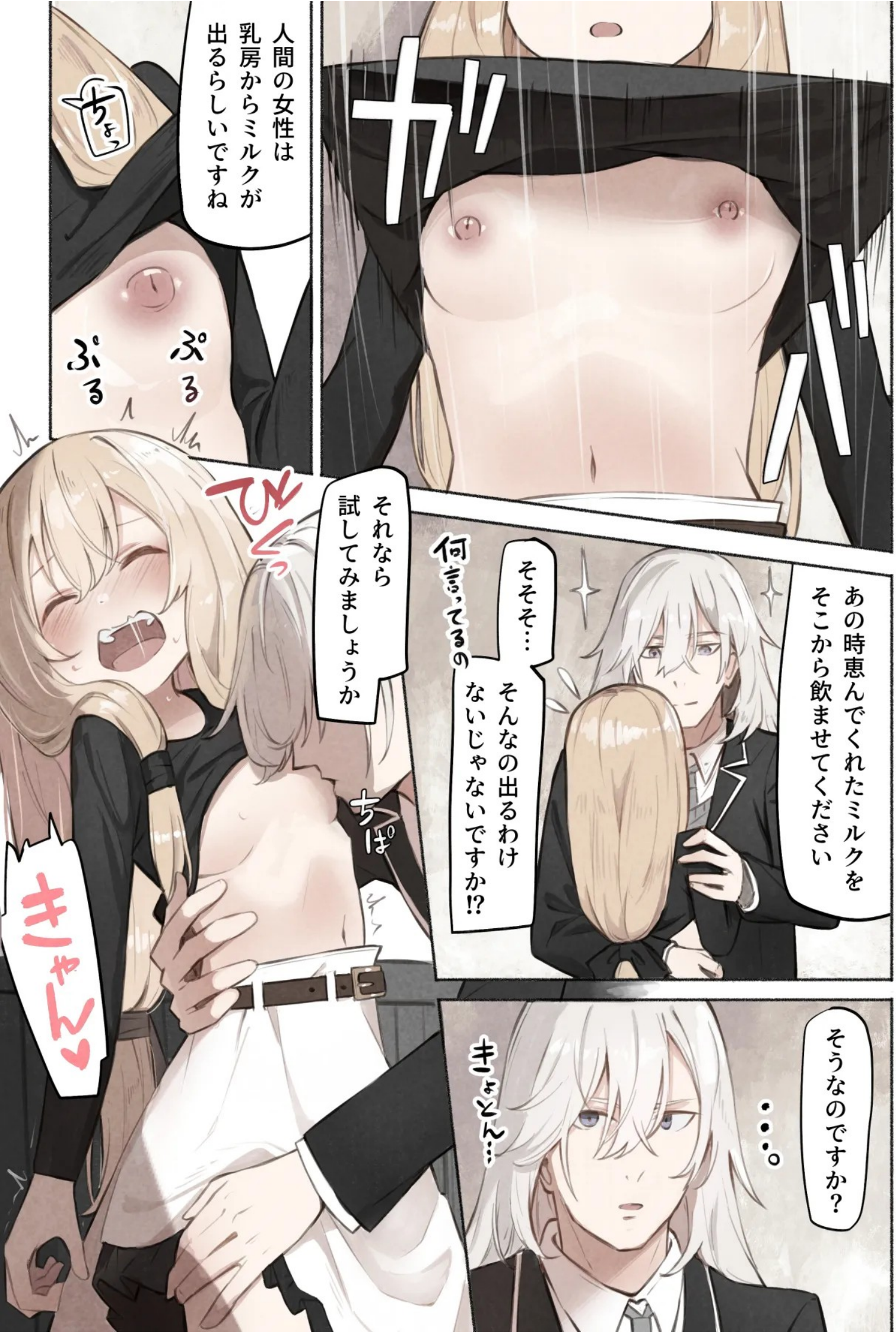

10年前
地球という星に
降り立った私は喉の乾きと
飢えに襲われていた
アーシャ
あなたも早く
準備しなさい！
はーい
大丈夫？
お腹
空かせてるのかな…
ぷきゅ～！


そうだ
水筒にミルクがあるけど飲んでみる？
どう？
美味しい？
ゴクゴクッ
アーシャー!!
今行きまーす！
ごめんね
君を連れて行くことはできないの
異星人の私に優しくしてくれたあの生き物に…
いつか恩返しがしたい

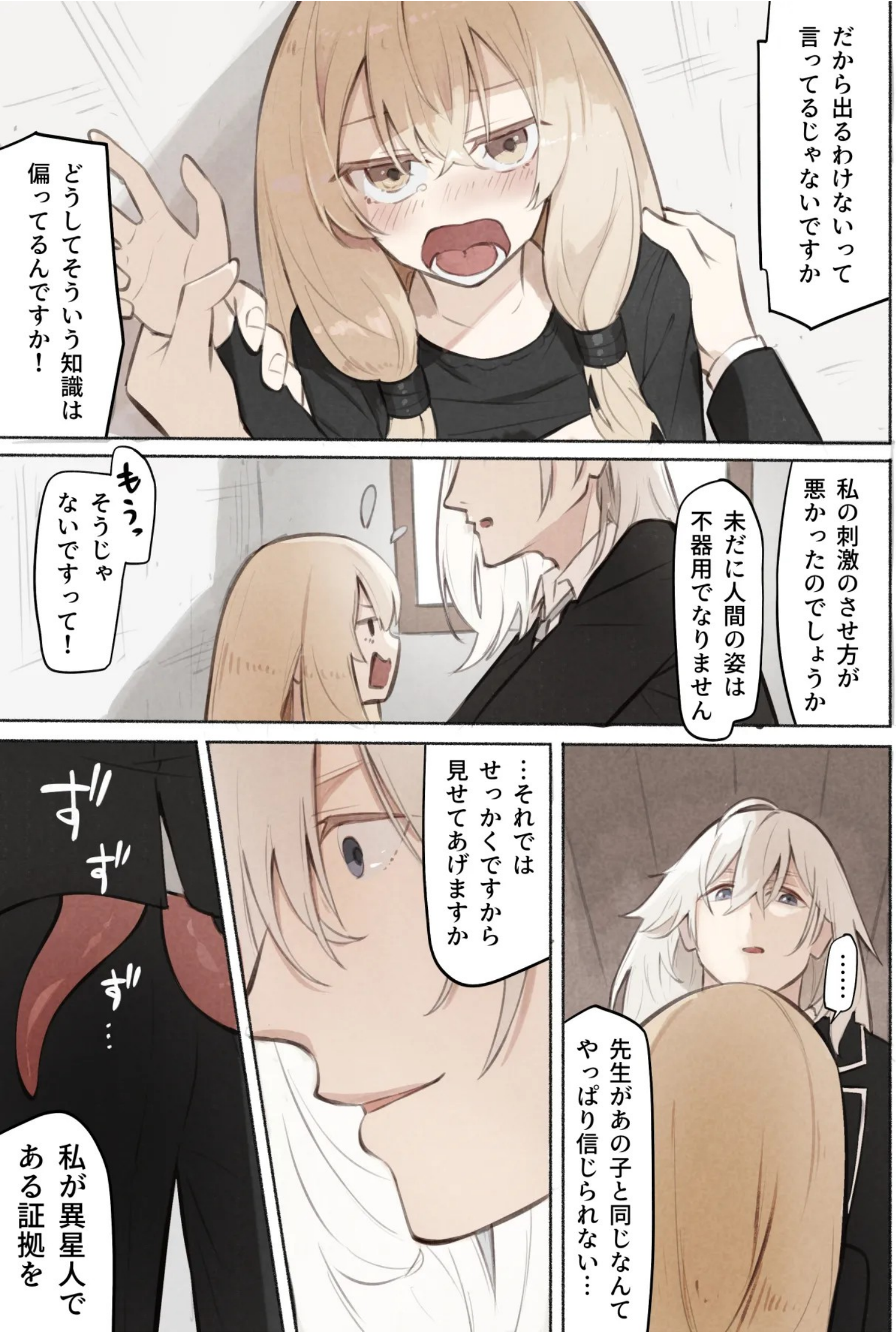

私は地球人の姿を模倣し
地球人の言葉を覚え
この星の文明に溶け込む術を学んだ
感謝の気持ちを伝えるために
いつかあの時の少女に再会して
それがあなたです
アーシャ・クライン
どうして今まで
忘れて
いたんだろう…


本来の目的は
地球人と交わり
子孫を増やすこと
だったのですが
もうそんなことは
どうでも良いのです
人間と異星人
両方の姿を変わらず
接してくれるあなたと
純粋に
愛し合いたい
でで…
でも先生と生徒が
そういう関係になるのは…
もちろんそれは
許されない行為です
なので
あゎゎ
これから
起きることは…


私たちの秘密
する…
え？
いいね？
す…


カリ
人間の女性は
乳房からミルクが
出るらしいですね
ちょっ
ぷる
ぷる
あの時恵んでくれたミルクを
そこから飲ませてください
何言ってるの
そそそ…
そんなの出るわけ
ないじゃないですか!?
それなら
試してみましょうか
びくっ
ちぱ
きゃん♡
そうなのですか?
…。
キョとん…


先生…お願い
はぁ
はぁ
ゾクッ
そんなところ…
ダメぇ…
びくっ♡
おかしいですね…
乳を吸ったり絞れば
出ると学んだのですが
ひゃん♡
ビクッ
キュっ
あっ♡
ちゅー


だから出るわけないって
言ってるじゃないですか
どうしてそういう知識は
偏ってるんですか！
私の刺激のさせ方が
悪かったのでしょうか
未だに人間の姿は
不器用でなりません
もうっ
そうじゃ
ないですって！
……
先生があの子と同じなんて
やっぱり信じられない…
…それでは
せっかくですから
見せてあげますか
ずず
ず…
私が異星人で
ある証拠を

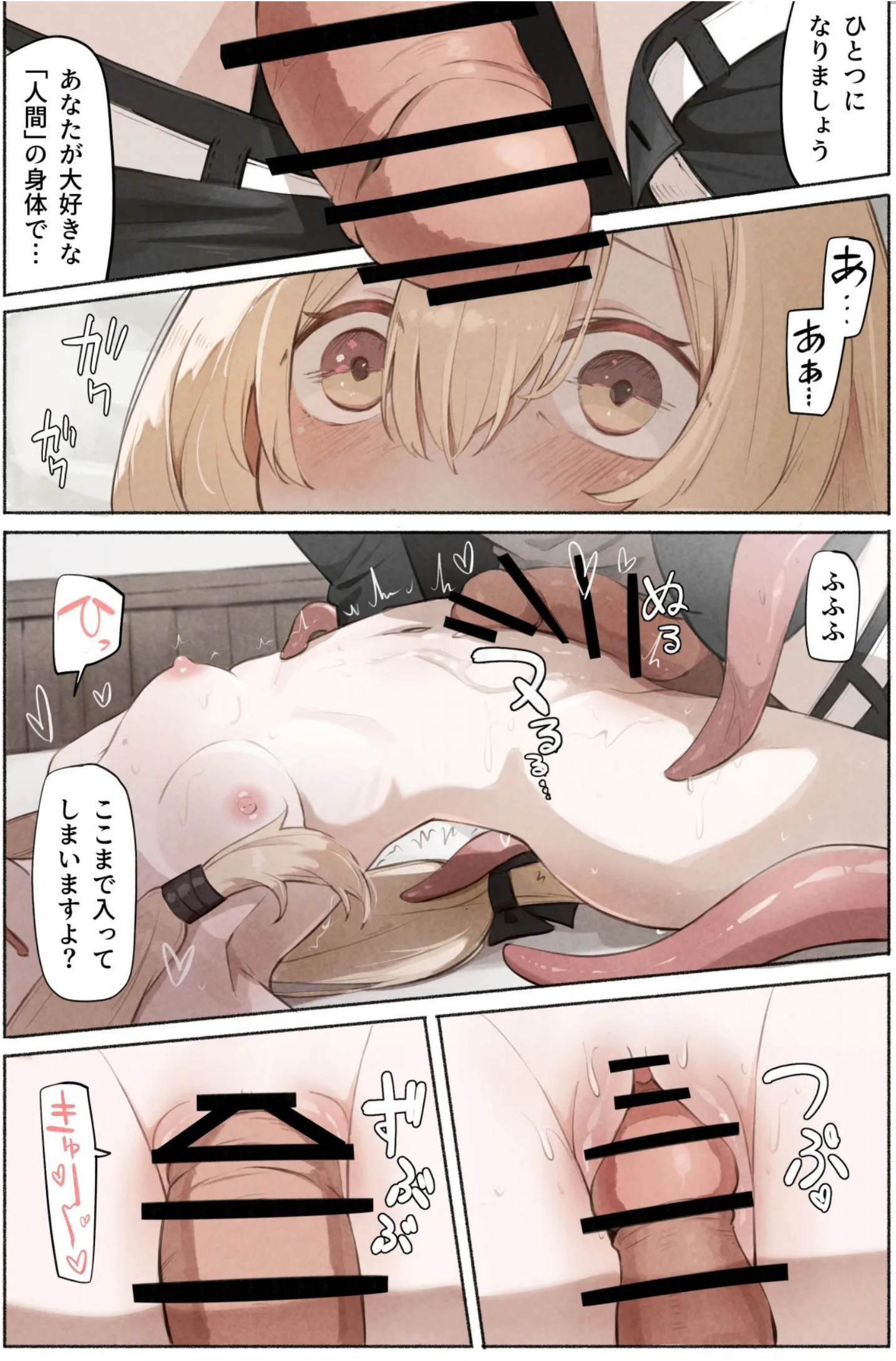

見覚えがあるでしょう？
ひっ!!
この姿を


きゃん♡
ぴくっ
ぴくん♡
ダメ…♡
ぴくん
ぬ
るん
きゅっ
ひゃん♡
あっ
あぁ〜♡
はっ
コリ
コリ
コリ
あぉ♡
ちぱ
ちゅ
んっ♡
んっ
ビクッ♡
ビクン♡
くちゅ
くちゅ
ぴくっ
ビクッ♡
ヌリュ


おかしいですね
触腕で刺激しても出てこないとは
はぁ
ひぐ♡
はぁ♡
ひぐ♡
はっ♡
今日のところはここは諦めますか
んあっ♡
ふん
きゅん♡
きゅん♡
その代わりと言ってはなんですが…
はぁ
はぁ
ふゆて


んぅ～!!
アーシャ
あなたの全ても
私に見せてくださいね
私のありのままの姿を
見せてあげたのですから


ドサ
ベッドで横になりなさい
アーシャ
この感触
わかりますか？
もぞ
もぞ
やめてよぉ
あん
あっ
んゃ
ひくん
ひくん
ガク
ガク


ひとつになりましょう
あなたが大好きな「人間」の身体で…
あ…あぁ…
カリカリ
ふふふ
ぬる
ぬるぬる…
ひっ
ここまで入ってしまいますよ？
つぷ
ずぶぶ
キュ～ン♡


あ〜♡
ヒリ
ク♡
ほら
私たち繋がりましたよ
みちっ
ドクン
ドクン
びくん


ぶる
かわいいですね
そんな表情で
見つめられたら
ぶる
ぶる
やめられません


あ♥
だめっ
あぁ♥
あん♥
ぴくぴく
ぴく♥
ぱちゅ
ぱちゅ
ぱちゅ
くちゅっ


出しますよ
全て受け止めてくださいね
ぱん
ぱん
ぱん
あぁあ〜♡
あ♡
ヒュ
ル
は♡
ひゅ
ひゅ
ひゅるる


ふふ
ビクッ♡
ひくん♡
ガク
ガク
中も外も
私の愛情をたっぷり
注いであげますね
これからは思う存分
愛し合いましょう
ひくっ♡
ドク
ドク
トロォ〜